

下 関 市 病 院 事 業 会 計

1 事業の概要

病院事業は、豊浦病院、豊田中央病院、豊田中央病院殿居診療所（以下「殿居診療所」という。）及び角島診療所の2病院2診療所で業務が運営されている。なお、当年度は、豊浦病院においては市立病院として最終年度であり、下関市立豊浦病院の譲渡等に関する基本協定に基づき市有財産譲渡仮契約を締結し、譲渡に必要な会計処理に関する補正予算の成立をもって本契約に移行し、平成28年4月1日付けで社会福祉法人恩賜財団済生会支部山口県済生会（以下「山口県済生会」という。）に豊浦病院の建物及び医療機器等の資産が無償譲渡されている。また、土地及び車両運搬具を一般会計に移管したことにより、特別損失が増加し、この他に当該譲渡にかかる費用が計上されている。

(1) 医療業務の状況

病院事業の医療業務の状況（患者数、病床利用率等）については、次表のとおりである。

（別表1. P120～121を参照）

医療業務の状況表（2病院分）

（単位：人）

区 分	2 病 院 分	内 訳	
		豊 浦 病 院	豊 田 中 央 病 院
患 者 数 A	230,505	184,194	46,311
外 来 B	116,354	88,387	27,967
入 院 C	114,151	95,807	18,344
年 間 延 医 師 数 D	10,413	8,140	2,273
年 間 延 看 護 職 員 数 E	82,085	66,731	15,354
外 来 診 療 日 数 F	243	243	243
入 院 診 療 日 数 G	366	366	366
病 床 数 H	346	275	71
医師1人1日当たり患者数 (A / D)	22.1	22.6	20.4
看護職員1人1日当たり患者数 (A / E)	2.8	2.8	3.0
年 間 病 床 数 (G × H) I	126,636	100,650	25,986
1 日 平 均 外 来 患 者 数 (B / F)	479	(420)	(141)
1 日 平 均 入 院 患 者 数 (C / G)	312	(171)	(49)
病 床 利 用 率 (C / I)	90.1%	(69.3%)	(67.7%)
外 来 入 院 患 者 比 率 (B / C)	101.9%	92.3%	152.5%

- 注1 豊浦病院の医師及び看護職員数は、指定管理者である山口県済生会の職員数を計上している。
 注2 括弧内の数値は、総務省「平成26年度病院経営分析比較表」に基づく、全国の公立病院のうち、同程度の病床数の病院の平成26年度の平均値であり、豊浦病院は病床数200床以上300床未満の病院の平均値、豊田中央病院は病床数50床以上100床未満の病院の平均値である。

医療業務の状況表（2診療所分）

（単位：人）

区 分	2 診 療 所 分	内 訳	
		殿 居 診 療 所	角 島 診 療 所
外 来 患 者 数 A	4,327	1,734	2,593
年 間 延 医 師 数 B	464	98	366
年 間 延 看 護 職 員 数 C	707	98	609
外 来 診 療 日 数 D	—	195	243
医師 1 人 1 日 当 たり 患 者 数 (A / B)	9.3	17.7	7.1
看護職員 1 人 1 日 当 たり 患 者 数 (A / C)	6.1	17.7	4.3
1 日 平 均 外 来 患 者 数 (A / D)	—	8.9	10.7

注1 殿居診療所には、常勤医師及び常勤看護師が配属されていないため、豊田中央病院の医師、看護師が兼務している。そのため、年間延医師数及び年間延看護職員数については、1人の者が異なる勤務場所で半日ずつ勤務した場合は、それぞれ0.5人として算出している。

2 殿居診療所の診療時間は、午後1時から午後4時までの半日診療であるが、外来診療日数は1日で算出している。

それぞれの病院及び診療所の診療科目数と病床数は、豊浦病院が診療科目数 17 科、病床数 275 床（一般病床 186 床、療養病床 89 床）、豊田中央病院が診療科目数 7 科、病床数 71 床（一般病床 45 床、療養病床 26 床）、殿居診療所が診療科目数 2 科、角島診療所が診療科目数 3 科である。なお、このうち豊浦病院の管理運営については、利用料金制による指定管理者制度を導入し、山口県済生会を指定管理者に指定している。

また、参考までに、1日平均外来患者数について、全国の公立病院のうち同程度の病床数の病院の平成26年度の平均値（豊浦病院は病床数 200 床以上 300 床未満の病院の平均値、豊田中央病院は病床数 50 床以上 100 床未満の病院の平均値。以下「類似平均」という。）と当年度の各病院との比較では、豊浦病院が 56 人、豊田中央病院が 26 人それぞれ少なくなっている。1日平均入院患者数については、類似平均と当年度の各病院との比較では、豊浦病院が 91 人、豊田中央病院が 1 人それぞれ多くなっている。

(2) 建設改良の状況

当年度は、施設改良事業については、豊田中央病院において、MRI室改修工事を実施し1,247万4,000円を執行している。

医療機器等整備事業については、豊浦病院において、放射線モニタリングシステム及び多項目自動血球分析装置などの整備に4,982万4,828円、豊田中央病院（含む2診療所）において、オープンMRI装置などの整備に6,396万7,320円、合計1億1,379万2,148円を執行している。

2 予算の執行状況

当年度の予算執行状況は次のとおりである。なお、地方公営企業法施行令第17条第2項により、予算は収益的収支と資本的収支に区分されており、収益的収支には事業年度内における経営活動による全ての収益とそれに対応する費用が計上され、資本的収支には、それ以外の貸借対照表勘定に属する取引などが計上されている。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入及び支出の予算執行状況については、次表のとおりである。(別表2. P122を参照)

収益的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	翌年度への 繰 越 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減 又 は 不 用 額	執 行 率 B/A (%)
病院事業収益C	1,969,856,000	1,757,909,311		△ 211,946,689	89.2
医 業 収 益	1,026,784,000	825,075,229		△ 201,708,771	80.4
医 業 外 収 益	893,588,000	885,528,465		△ 8,059,535	99.1
特 別 利 益	49,484,000	47,305,617		△ 2,178,383	95.6
病院事業費用D	3,643,665,800	3,454,916,498		188,749,302	94.8
医 業 費 用	1,499,943,800	1,329,053,982		170,889,818	88.6
医 業 外 費 用	19,737,000	17,308,933		2,428,067	87.7
特 別 損 失	2,123,985,000	2,108,553,583		15,431,417	99.3
差 引 (C - D)	△ 1,673,809,800	△ 1,697,007,187			

病院事業収益は、予算額 19 億 6,985 万 6,000 円に対し、決算額 17 億 5,790 万 9,311 円で、執行率は 89.2%となり、病院事業費用は、予算額 36 億 4,366 万 5,800 円に対し、決算額 34 億 5,491 万 6,498 円で、執行率は 94.8%となっている。この結果、予算額においては 16 億 7,380 万 9,800 円の赤字として編成されていたが、決算額においては 16 億 9,700 万 7,187 円の赤字となっている。

病院事業収益は、予算額に比べ決算額が 2 億 1,194 万 6,689 円少なくなっているが、これは主に、医業収益において入院収益及び外来収益が見込みを下回ったことによるものである。また、病院事業費用は、不用額が 1 億 8,874 万 9,302 円生じているが、これは主に、医業費用において、退職した医師に代わる医師の採用ができなかったこと等により医師給及び医師手当が見込みを下回ったこと、また、これに伴い入院・外来患者数ともに減少し、薬

品費や病理検査・血液検査等の委託料が見込みを下回ったことによるものである。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入及び支出の予算執行状況については、次表のとおりである。(別表2. P123を参照)

資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	予 算 額 A	決 算 額 B	翌年度への 繰 越 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減 又 は 不 用 額	執 行 率 B/A (%)
資 本 的 収 入 C	206,989,000	182,979,212		△ 24,009,788	88.4
企 業 債	130,700,000	110,000,000		△ 20,700,000	84.2
負 担 金	67,086,000	64,663,212		△ 2,422,788	96.4
補 助 金	9,203,000	8,316,000		△ 887,000	90.4
資 本 的 支 出 D	426,668,000	405,099,425		21,568,575	94.9
建 設 改 良 費	147,541,000	127,915,608		19,625,392	86.7
企 業 債 償 還 金	216,524,000	216,520,983		3,017	100.0
国庫補助金返還金	62,603,000	60,662,834		1,940,166	96.9
差 引 (C - D)	△ 219,679,000	△ 222,120,213			

資本的収入は、予算額 2 億 698 万 9,000 円に対し、決算額 1 億 8,297 万 9,212 円で、執行率は 88.4%となり、資本的支出は、予算額 4 億 2,666 万 8,000 円に対し、決算額 4 億 509 万 9,425 円で、執行率は 94.9%となっている。

建設改良費において、不用額が 1,962 万 5,392 円生じているが、これは主に、豊田中央病院において、予定していた病院の増改築の基本設計を取りやめたことによるものである。

資本的収支において、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 2 億 2,212 万 213 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 35 万 1,554 円及び過年度分損益勘定留保資金 2 億 2,176 万 8,659 円で補填されている。

(3) その他予算の執行状況

地方公営企業法施行令第17条第1項に規定される予算のうち、企業債等の執行状況は、以下のとおりであり、いずれも議決予算額の範囲内で執行されている。

その他予算の執行状況表

(単位：円)

区	分	議 決 予 算 額	執 行 額
企 業 債	医 療 器 械 整 備 事 業 等	130,700,000	110,000,000
	職 給 与 員 費	717,998,000	648,059,507
議会の議決を経なければ 流用することのできない経費	交 際 費	300,000	142,528
他 会 計 か ら の 補 助 金	一 般 会 計	30,594,000	26,963,860
	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	26,830,000	26,256,000

一時借入金については、限度額（ある時点における一時借入金現在高の限度額）1億円で、当年度の執行はなかった。

(4) 他会計からの繰入状況

他会計からの補助金等の繰入状況は、次表のとおりである。

他会計からの繰入状況表

(単位：円)

区	分	病院事業全体	内 訳			
			豊 浦 病 院	豊田中央病院		
一 般 会 計	収 益 的 収 入 と な る も の		246,266,858	46,864,961	199,401,897	
	医 業 収 益	他会計負担金	①救急医療の確保に要する経費	93,613,030	46,745,000	46,868,030
			24時間救急体制に係る経費	93,613,030	46,745,000	46,868,030
	医 業 外 収 益	他会計負担金	病院の建設改良に要する経費 ②(企業債償還利息)	6,949,968	119,961	6,830,007
			リハビリテーション ③医療に要する経費	14,867,000		14,867,000
			公立病院附属診療所 ④の運営に要する経費	14,200,000		14,200,000
			⑤不採算地区病院の運営に要する経費	89,673,000		89,673,000
			⑥経営基盤強化対策に要する経費	7,676,801		7,676,801
	医 業 外 収 益	他会計補助金	医師及び看護師等の 研究研修に要する経費	2,281,441		2,281,441
			病院事業会計に係る共済追加 費用の負担に要する経費	2,995,360		2,995,360
			医師確保対策に要する経費	2,400,000		2,400,000
			地方公営企業職員に係る基礎年金 ⑦拠出金に係る公的負担に要する経費	14,942,059		14,942,059
			地方公営企業職員に係る ⑧児童手当に要する経費	4,345,000		4,345,000
	資 本 的 収 入 と な る も の		64,663,212	29,208,137	35,455,075	
		他会計負担金	⑨病院の建設改良に要する経費	64,663,212	29,208,137	35,455,075
			企 業 債 償 還 元 金	64,663,212	29,208,137	35,455,075
	一 般 会 計 か ら の 補 助 金 等 の 合 計		310,930,070	76,073,098	234,856,972	
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	収 益 的 収 入 と な る も の		17,940,000		17,940,000	
	医 業 外 収 益	他会計補助金	⑩国民健康保険調整交付金	17,940,000	17,940,000	
	資 本 的 収 入 と な る も の		8,316,000		8,316,000	
		他会計補助金	⑪国民健康保険調整交付金	8,316,000	8,316,000	
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計 か ら の 補 助 金 の 合 計		26,256,000		26,256,000		
他 会 計 か ら の 補 助 金 等 の 合 計		337,186,070	76,073,098	261,112,972		

注 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

当年度における他会計からの補助金等の合計額は 3 億 3,718 万 6,070 円である。

これを、収益的収入と資本的収入とに区分してみると、収益的収入として整理された他会計からの補助金等の合計額は 2 億 6,420 万 6,858 円で、その内訳は、一般会計 2 億 4,626 万 6,858 円、国民健康保険特別会計 1,794 万円となっている。また、資本的収入として整理された他会計からの補助金等の合計額は 7,297 万 9,212 円で、その内訳は、一般会計 6,466 万 3,212 円、国民健康保険特別会計 831 万 6,000 円となっている。

3 経営状況

当年度の経営状況は、次のとおりである。

経営成績を表す損益計算書については、次表のとおりである。(別表5. P128～129を参照)

損益計算書(前年度比較)

(単位：円)

区 分	平成27年度	平成26年度	対前年度 比較増減	前年度 対比 (%)
総収益	1,755,036,100	1,344,038,573	410,997,527	130.6
医業収益 A	822,349,450	939,663,091	△ 117,313,641	87.5
医業外収益 B	885,381,033	396,266,870	489,114,163	223.4
特別利益 C	47,305,617	8,108,612	39,197,005	583.4
総費用	3,452,423,405	1,664,577,631	1,787,845,774	207.4
医業費用 D	1,305,506,540	1,290,562,418	14,944,122	101.2
医業外費用 E	38,363,669	40,259,075	△ 1,895,406	95.3
特別損失 F	2,108,553,196	333,756,138	1,774,797,058	631.8
医業損益 (A-D)	△ 483,157,090	△ 350,899,327	△ 132,257,763	137.7
医業外損益 (B-E)	847,017,364	356,007,795	491,009,569	237.9
経常損益 (A+B)-(D+E) G	363,860,274	5,108,468	358,751,806	7122.7
特別損益 (C-F) H	△ 2,061,247,579	△ 325,647,526	△ 1,735,600,053	633.0
当年度純利益〔損失〕(G+H) I	△ 1,697,387,305	△ 320,539,058	△ 1,376,848,247	529.5
前年度繰越欠損金 J	772,803,104	2,415,213,009	△ 1,642,409,905	32.0
その他未処分利益剰余金変動額 K		1,962,948,963	△ 1,962,948,963	皆減
当年度未処理欠損金(J-I-K)	2,470,190,409	772,803,104	1,697,387,305	319.6

当年度の病院事業全体における総収益は17億5,503万6,100円で、前年度と比較し4億1,099万7,527円(30.6%)増加し、総費用は34億5,242万3,405円で、前年度と比較し17億8,784万5,774円(107.4%)増加している。

また、医業損益(医業収益-医業費用)は4億8,315万7,090円の損失となり、損失は前年度と比較し1億3,225万7,763円(37.7%)増加している。

経常損益((医業収益+医業外収益)-(医業費用+医業外費用))は3億6,386万274円の利益となり、利益は前年度と比較し3億5,875万1,806円増加している。

特別損益(特別利益-特別損失)は20億6,124万7,579円の損失となり、損失は前年度と比較し17億3,560万53円増加している。

この結果、当年度純利益(経常損益+特別損益)は16億9,738万7,305円の純損失となり、純損失は前年度と比較し13億7,684万8,247円増加している。これにより、当年度未処理欠損金は、前年度繰越欠損金7億7,280万3,104円と合わせて24億7,019万409円となっている。

(1) 経営成績

損益計算書に基づき作成した経営状況表については、次表のとおりである。(なお、前年度との比較は、別表5～7、P128～133及び別表11～13、P140～145を参照)

病院事業全体及び豊浦病院については、豊浦病院が利用料金制による指定管理者制度を導入しているため、収益比率の各指標は算出していない。

経営状況表

(単位：円)

区 分		病 院 事 業 全 体	内 訳		
			豊 浦 病 院	豊 田 中 央 病 院	
経 常 損 益	医 業 損 益	医 業 収 益 A	822,349,450	54,462,089	767,887,361
		医 業 費 用 B	1,305,506,540	271,328,028	1,034,178,512
		医 業 損 益 (A - B) C	△ 483,157,090	△ 216,865,939	△ 266,291,151
	医 業 外 損 益	医 業 外 収 益 D	885,381,033	652,929,235	232,451,798
		医 業 外 費 用 E	38,363,669	5,953,676	32,409,993
		医 業 外 損 益 (D - E) F	847,017,364	646,975,559	200,041,805
経 常 損 益 (C + F) G		363,860,274	430,109,620	△ 66,249,346	
特 別 損 益	特 別 利 益 H		47,305,617	46,811,717	493,900
	特 別 損 失 I		2,108,553,196	2,108,389,848	163,348
	特 別 損 益 (H - I) J		△ 2,061,247,579	△ 2,061,578,131	330,552
当 年 度 純 利 益 [損 失] (G + J) K		△ 1,697,387,305	△ 1,631,468,511	△ 65,918,794	
前 年 度 繰 越 欠 損 金 L		772,803,104	△ 270,101,911	1,042,905,015	
当 年 度 未 処 理 欠 損 金 (L - K)		2,470,190,409	1,361,366,600	1,108,823,809	
収 益 比 率	総 収 支 比 率 (A + D + H) / (B + E + I)		—	—	93.8%
	医 業 収 支 比 率 (A / B)		—	—	(78.8%) 74.3%
	経 常 収 支 比 率 (A + D) / (B + E)		—	—	(98.5%) 93.8%

注1 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

2 括弧内の数値は、類似平均である。

豊田中央病院の収益性をみると、総収支比率は93.8%で、前年度と比較し14.9ポイント向上し、経常収支比率は93.8%で、前年度と比較して9.1ポイント低下している。また、本業の医療業務に係る医業収支比率は74.3%で、前年度と比較して10.7ポイント低下している。

参考までに、類似平均と豊田中央病院の当年度との比較では、医業収支比率は 4.5 ポイント豊田中央病院が低くなっている。

各病院の医業損益、医業外損益及び特別損益等の状況は、次のとおりである。

経営状況表（前年度比較）

（単位：円）

区 分	平成 2 7 年度	平成 2 6 年度	対前年度比較増減	前年度対 比
医 業 損 益	△ 483,157,090	△ 350,899,327	△ 132,257,763	—
豊 浦 病 院	△ 216,865,939	△ 195,145,294	△ 21,720,645	—
豊 田 中 央 病 院	△ 266,291,151	△ 155,754,033	△ 110,537,118	171.0%
医 業 外 損 益	847,017,364	356,007,795	491,009,569	—
豊 浦 病 院	646,975,559	169,131,769	477,843,790	—
豊 田 中 央 病 院	200,041,805	186,876,026	13,165,779	107.0%
特 別 損 益	△ 2,061,247,579	△ 325,647,526	△ 1,735,600,053	—
豊 浦 病 院	△ 2,061,578,131	1,077,460	△ 2,062,655,591	—
豊 田 中 央 病 院	330,552	△ 326,724,986	327,055,538	—
当 年 度 純 利 益 〔 損 失 〕 （ A + B + C ）	△ 1,697,387,305	△ 320,539,058	△ 1,376,848,247	—
豊 浦 病 院	△ 1,631,468,511	△ 24,936,065	△ 1,606,532,446	—
豊 田 中 央 病 院	△ 65,918,794	△ 295,602,993	229,684,199	22.3%
前 年 度 繰 越 欠 損 金	772,803,104	2,415,213,009	△ 1,642,409,905	—
豊 浦 病 院	△ 270,101,911	1,349,331,739	△ 1,619,433,650	—
豊 田 中 央 病 院	1,042,905,015	1,065,881,270	△ 22,976,255	97.8%
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額		1,962,948,963	△ 1,962,948,963	—
豊 浦 病 院		1,644,369,715	△ 1,644,369,715	—
豊 田 中 央 病 院		318,579,248	△ 318,579,248	皆減
当 年 度 未 処 理 欠 損 金 （ E - D - F ）	2,470,190,409	772,803,104	1,697,387,305	—
豊 浦 病 院	1,361,366,600	△ 270,101,911	1,631,468,511	—
豊 田 中 央 病 院	1,108,823,809	1,042,905,015	65,918,794	106.3%

注 1 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

2 豊田中央病院についてのみ、前年度対比を行っている。

(2) 医 業 損 益

医業損益は、豊浦病院が 2 億 1,686 万 5,939 円の損失となり、損失は前年度と比較し 2,172 万 645 円増加し、豊田中央病院が 2 億 6,629 万 1,151 円の損失となり、損失は前年度と比較し 1 億 1,053 万 7,118 円（ 71.0%）増加している。豊田中央病院の損失の増加は主に、常勤医師 3 人の退職による外来及び入院患者数の減少等により、医業収益が減少したことによるものである。

(3) 医 業 外 損 益

医業外損益は、豊浦病院が 6 億 4,697 万 5,559 円の利益となり、利益は前年度と比較し 4 億 7,784 万 3,790 円増加し、豊田中央病院が 2 億 4 万 1,805 円の利益となり、利益は前年

度と比較し 1,316 万 5,779 円（7.0%）増加している。医業外利益の増加は主に、豊浦病院の建物及び医療機器等の資産の譲渡に伴い、長期前受金の残存分を計上したことにより、長期前受金戻入が増加したことによるものである。

なお、医業外収益の主なものは、長期前受金戻入、指定管理者負担金及び他会計からの負担金・補助金である。また、医業外費用の主なものは、企業債支払利息及び雑損失であり、雑損失には、収益的支出における仮払消費税及び地方消費税のうち、消費税額計算において控除できなかった金額（控除対象外消費税額）が計上されている。

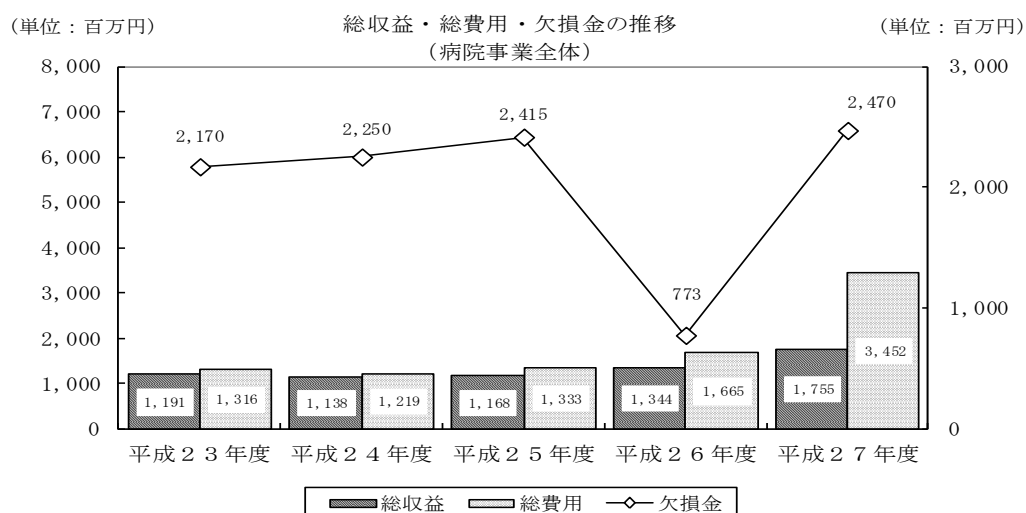
(4) 特別損益

特別損益は、豊浦病院が 20 億 6,157 万 8,131 円の損失となり、前年度の利益から転換している。当年度の損失と前年度の利益との差額は 20 億 6,265 万 5,591 円となっている。また、豊田中央病院が 33 万 552 円の利益となり、前年度の損失から転換している。当年度の利益と前年度の損失との差額は 3 億 2,705 万 5,538 円となっている。豊浦病院の損失の増加は主に、山口県済生会へ建物及び医療機器等の資産を譲渡するために固定資産譲渡損を特別損失に計上したことによるものである。豊田中央病院の損失の減少は主に、前年度に新会計基準の適用に伴い計上されていた引当金（退職給付引当金・賞与引当金）の計上不足に係るその他特別損失が皆減となったことによるものである。

(5) 欠損金等

当年度純利益は、豊浦病院が 16 億 3,146 万 8,511 円の純損失となり、純損失は前年度と比較し 16 億 653 万 2,446 円増加し、豊田中央病院が 6,591 万 8,794 円の純損失となり、純損失は前年度と比較し 2 億 2,968 万 4,199 円（△ 77.7%）減少している。純損失の処理については、前年度繰越欠損金に累積され、当年度未処理欠損金として 24 億 7,019 万 409 円を翌年度に繰り越している。

病院事業全体における総収益、総費用及び欠損金の推移は、次のグラフのとおりである。



(6) 患者一人当たりの医業収益と医業費用

豊田中央病院の患者 1 人 1 日当たりの医業収益単価、入院収益単価、外来収益単価及び医業費用単価の状況は、次表のとおりである。なお、豊浦病院については、利用料金制による指定管理者制度を導入しているため、医業収益単価等の計算は行っていない。

患者一人当たりの医業収益と医業費用（1日当たり）

区 分		豊田中央病院				対前年度 比較増減	前年度 対比(%)
		平成27年度		平成26年度			
		数値	構成比(%)	平成26年度	構成比(%)		
医業収益	入院 A (千円)	438,091	57.1	535,284	60.4	△ 97,193	81.8%
	外来 B (千円)	244,208	31.8	265,799	30.0	△ 21,591	91.9%
	その他医業収益 (千円)	85,588	11.1	84,817	9.6	771	100.9%
	合計 (C) (千円)	767,887	100.0	885,900	100.0	△ 118,013	86.7%
医業費用	職員給与費 (千円)	641,016	62.0	636,303	61.1	4,713	100.7%
	材料費 (千円)	117,397	11.4	134,569	12.9	△ 17,172	87.2%
	減価償却費 (千円)	92,881	9.0	91,815	8.8	1,066	101.2%
	その他医業費用 (千円)	182,884	17.7	178,967	17.2	3,917	102.2%
	合計 (D) (千円)	1,034,178	100.0	1,041,654	100.0	△ 7,476	99.3%
患者数	入院 E (人)	18,344	36.2	21,519	38.2	△ 3,175	85.2%
	外来 F (人)	32,294	63.8	34,850	61.8	△ 2,556	92.7%
	合計 (G) (人)	50,638	100.0	56,369	100.0	△ 5,731	89.8%
患者1人1日 当たり	入院収益単価 (A/E) (円)	23,882	-	(22,202) 24,875	-	△ 993	96.0%
	外来収益単価 (B/F) (円)	7,562	-	(8,048) 7,627	-	△ 65	99.1%
	医業収益単価 H (C/G) (円)	15,164	-	15,716	-	△ 552	96.5%
	医業費用単価 I (D/G) (円)	20,423	-	18,479	-	1,944	110.5%
	差引額 (H-I) (円)	△ 5,259	-	△ 2,763	-	△ 2,496	190.3%

注1 括弧内の数値は、類似平均である。

2 診療所分を含む。

ア 医業収益

医業収益は 7 億 6,788 万 7 千円で、前年度と比較して、1 億 1,801 万 3 千円 (△ 13.3%) 減少している。医業収益の減少は主に、常勤医師 3 人の退職による外来及び入院患者数の減少等によるものである。

イ 患者 1 人 1 日当たりの医業収益単価

入院収益単価は 2 万 3,882 円となっており、前年度と比較して 993 円 (△ 4.0%)、外来収益単価は 7,562 円となっており、前年度と比較して 65 円 (△ 0.9%)、医業収益単価は 1 万 5,164 円となっており、前年度と比較して 552 円 (△ 3.5%) それぞれ減少している。入院収益単価の減少は主に、重症患者数の減少による注射等の処方減少したことによるものであり、外来収益の減少は主に、投薬料及び処置料等の減少によるものである。

参考までに、類似平均と豊田中央病院の当年度との比較では、入院収益単価は 1,680 円豊田中央病院が高くなっており、外来収益単価は 486 円豊田中央病院が低くなっている。

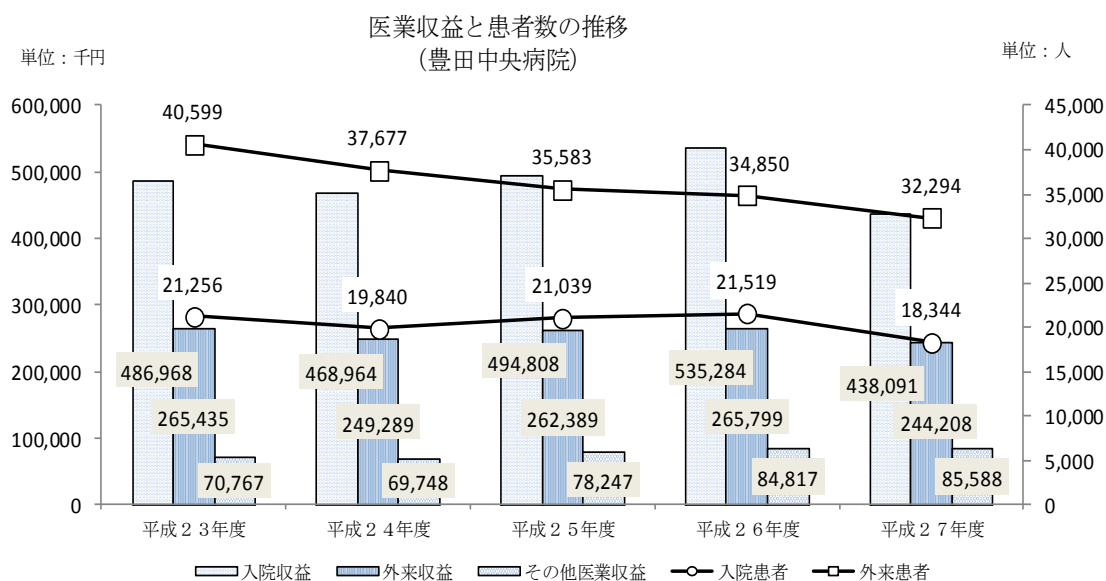
ウ 医業費用

医業費用は 10 億 3,417 万 8 千円で、前年度と比較して、747 万 6 千円（△ 0.7%）減少している。医業費用の減少は主に、薬品費及び診療材料費等の減少によるものである。

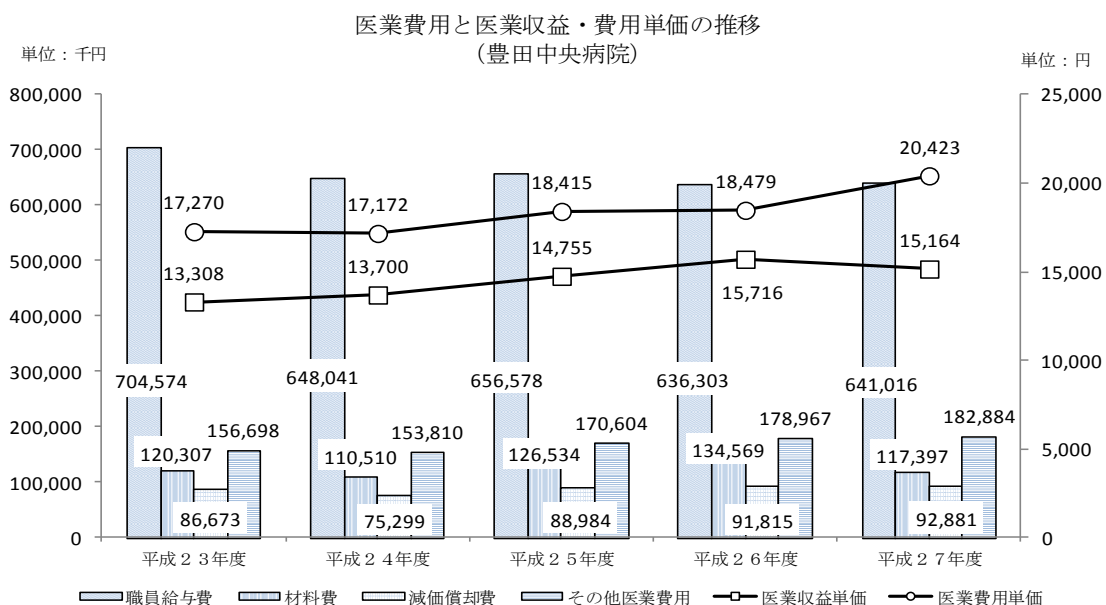
エ 患者 1 人 1 日当たりの医業費用単価

医業費用単価は 2 万 423 円となっており、前年度と比較して 1,944 円（10.5%）増加している。医業費用単価の増加は主に、常勤医師 3 人の退職による外来及び入院患者数の減少等によるものである。

なお、豊田中央病院における医業収益と患者数の推移は、次のグラフのとおりである。



また、豊田中央病院における医業費用と医業収益・費用単価の推移は、次のグラフのとおりである。



4 財政状況

財政状態を表す貸借対照表については、次表のとおりである。(別表8～10. P134～139を参照)

比較貸借対照表(抜粋)

(単位：円)

区 分	平成27年度 金 額 A	平成26年度 金 額 B	対前年度 比較増減 A-B	前年度 対 比 A/B (%)	
資 産	固 定 資 産	1,535,896,147	3,778,526,249	△ 2,242,630,102	40.6
	豊 浦 病 院		2,222,898,703	△ 2,222,898,703	皆減
	豊 田 中 央 病 院	1,535,896,147	1,555,627,546	△ 19,731,399	98.7
	流 動 資 産	841,121,075	1,014,102,143	△ 172,981,068	82.9
	豊 浦 病 院	503,824,195	625,985,439	△ 122,161,244	80.5
	豊 田 中 央 病 院	337,296,880	388,116,704	△ 50,819,824	86.9
	合 計	2,377,017,222	4,792,628,392	△ 2,415,611,170	49.6
	豊 浦 病 院	503,824,195	2,848,884,142	△ 2,345,059,947	17.7
	豊 田 中 央 病 院	1,873,193,027	1,943,744,250	△ 70,551,223	96.4
負 債	固 定 負 債	1,112,448,642	1,288,410,538	△ 175,961,896	86.3
	豊 浦 病 院	432,099,076	564,890,070	△ 132,790,994	76.5
	豊 田 中 央 病 院	680,349,566	723,520,468	△ 43,170,902	94.0
	流 動 負 債	430,998,808	351,836,864	79,161,944	122.5
	豊 浦 病 院	241,800,347	204,699,688	37,100,659	118.1
	豊 田 中 央 病 院	189,198,461	147,137,176	42,061,285	128.6
	繰 延 収 益	184,217,569	806,514,905	△ 622,297,336	22.8
	豊 浦 病 院		617,901,101	△ 617,901,101	皆減
	豊 田 中 央 病 院	184,217,569	188,613,804	△ 4,396,235	97.7
	合 計	1,727,665,019	2,446,762,307	△ 719,097,288	70.6
	豊 浦 病 院	673,899,423	1,387,490,859	△ 713,591,436	48.6
	豊 田 中 央 病 院	1,053,765,596	1,059,271,448	△ 5,505,852	99.5
資 本	資 本 金	1,849,418,860	1,849,418,860	0	100.0
	豊 浦 病 院				—
	豊 田 中 央 病 院	1,849,418,860	1,849,418,860	0	100.0
	剰 余 金	△ 1,200,066,657	496,447,225	△ 1,696,513,882	—
	豊 浦 病 院	△ 170,075,228	1,461,393,283	△ 1,631,468,511	—
	豊 田 中 央 病 院	△ 1,029,991,429	△ 964,946,058	△ 65,045,371	106.7
	合 計	649,352,203	2,345,866,085	△ 1,696,513,882	27.7
	豊 浦 病 院	△ 170,075,228	1,461,393,283	△ 1,631,468,511	—
豊 田 中 央 病 院	819,427,431	884,472,802	△ 65,045,371	92.6	
負 債 ・ 資 本 合 計	2,377,017,222	4,792,628,392	△ 2,415,611,170	49.6	
豊 浦 病 院	503,824,195	2,848,884,142	△ 2,345,059,947	17.7	
豊 田 中 央 病 院	1,873,193,027	1,943,744,250	△ 70,551,223	96.4	

注 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

資産について、当年度末における資産総額は 23 億 7,701 万 7,222 円で、前年度末と比較し 24 億 1,561 万 1,170 円 (△ 50.4%) 減少しており、資産の内訳は、固定資産 15 億 3,589 万 6,147 円、流動資産 8 億 4,112 万 1,075 円である。

負債について、当年度末における負債総額は 17 億 2,766 万 5,019 円で、前年度末と比較し 7

億1,909万7,288円(△29.4%)減少している。負債の内訳は、固定負債11億1,244万8,642円、流動負債4億3,099万8,808円、繰延収益1億8,421万7,569円である。

資本について、当年度末における資本総額は6億4,935万2,203円で、前年度末と比較し16億9,651万3,882円(△72.3%)減少している。資本の内訳は、資本金18億4,941万8,860円、剰余金マイナス12億6万6,657円である。

貸借対照表の資産、負債、資本の内訳等については、次のとおりである。

(1) 資 産

貸借対照表の資産について、各病院の内訳は次表のとおりである。(なお、資産、負債、資本の前年度末との比較は、別表8～10、P134～139を参照)

資 産 の 内 訳

(単位：円)

区 分	病院事業全体	構 成 比 (%)	内 訳			
			豊浦病院	構 成 比 (%)	豊田中央病院	構 成 比 (%)
資 産	2,377,017,222	100.0	503,824,195	100.0	1,873,193,027	100.0
固 定 資 産	1,535,896,147	64.6			1,535,896,147	82.0
有 形 固 定 資 産	1,535,775,447	64.6			1,535,775,447	82.0
土 地	242,967,437	10.2			242,967,437	13.0
建 物	1,074,009,769	45.2			1,074,009,769	57.3
構 築 物	9,322,086	0.4			9,322,086	0.5
器 械 及 び 備 品	208,638,032	8.8			208,638,032	11.1
車 両 運 搬 具	838,123	0.0			838,123	0.0
無 形 固 定 資 産	120,700	0.0			120,700	0.0
電 話 加 入 権	120,700	0.0			120,700	0.0
流 動 資 産	841,121,075	35.4	503,824,195	100.0	337,296,880	18.0
現 金 預 金	553,834,568	23.3	431,456,234	85.6	122,378,334	6.5
未 収 金	276,899,505	11.6	72,367,239	14.4	204,532,266	10.9
貯 蔵 品	10,387,002	0.4	722	0.0	10,386,280	0.6

注 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

固定資産について、有形固定資産は、病院事業全体では15億3,577万5,447円で、主なものは、建物10億7,400万9,769円、土地2億4,296万7,437円である。前年度末と比較し22億4,263万102円(△59.4%)減少しているが、これは主に、豊浦病院を山口県済生会に譲渡するにあたり、建物及び医療機器等を譲渡し、土地及び車両運搬具を病院事業会計から一般会計に移管したことによるものである。この結果、全額が豊田中央病院の有形固定資産となっている。また、無形固定資産は、病院事業全体では12万700円で、全額が豊

田中央病院の電話加入権である。

次に、流動資産について、病院事業全体では 8 億 4,112 万 1,075 円で、主なものは、現金預金 5 億 5,383 万 4,568 円、未収金 2 億 7,689 万 9,505 円である。前年度末と比較し 1 億 7,298 万 1,068 円 (△ 17.1%) 減少しているが、これは主に、現金預金が 1 億 4,543 万 1,630 円、豊浦病院の過年度未収金を山口県済生会への譲渡により未収金が 2,649 万 7,863 円それぞれ減少したことによるものである。なお、流動資産の病院別の内訳は、豊浦病院 5 億 382 万 4,195 円、豊田中央病院 3 億 3,729 万 6,880 円である。

(2) 負債

貸借対照表の負債について、各病院の内訳は次表のとおりである。

負債の内訳

(単位：円)

区 分	病院事業全体	構 成 比 (%)	内 訳			
			豊浦病院	構 成 比 (%)	豊田中央病院	構 成 比 (%)
負 債	1,727,665,019	100.0	673,899,423	100.0	1,053,765,596	100.0
固 定 負 債	1,112,448,642	64.4	432,099,076	64.1	680,349,566	64.6
企 業 債	851,256,555	49.3	432,099,076	64.1	419,157,479	39.8
引 当 金	261,192,087	15.1			261,192,087	24.8
退 職 給 付 引 当 金	261,192,087	15.1			261,192,087	24.8
流 動 負 債	430,998,808	24.9	241,800,347	35.9	189,198,461	18.0
企 業 債	240,532,016	13.9	169,116,522	25.1	71,415,494	6.8
未 払 金	156,115,265	9.0	72,683,825	10.8	83,431,440	7.9
預 り 金	583,944	0.0			583,944	0.1
引 当 金	33,767,583	2.0			33,767,583	3.2
賞 与 引 当 金	33,767,583	2.0			33,767,583	3.2
繰 延 収 益	184,217,569	10.7			184,217,569	17.5
長 期 前 受 金	602,403,335	34.9			602,403,335	57.2
長期前受金収益化累計額	△ 418,185,766	△ 24.2			△ 418,185,766	△ 39.7

注 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

固定負債について、病院事業全体では 11 億 1,244 万 8,642 円で、企業債 8 億 5,125 万 6,555 円、引当金 2 億 6,119 万 2,087 円である。前年度末と比較し 1 億 7,596 万 1,896 円 (△ 13.7%) 減少しているが、これは主に、企業債が 1 億 3,053 万 2,016 円 (△ 13.3%) 減少したことによるものである。なお、固定負債の病院別の内訳は、豊浦病院 4 億 3,209 万 9,076 円、豊田中央病院 6 億 8,034 万 9,566 円である。

次に、流動負債について、病院事業全体では 4 億 3,099 万 8,808 円で、主なものは、企業債 2 億 4,053 万 2,016 円、未払金 1 億 5,611 万 5,265 円である。前年度末と比較し 7,916 万 1,944 円 (22.5%) 増加しているが、これは主に、豊浦病院の譲渡に伴う国庫補助金返還金及び豊田中央病院の医師の退職に伴う退職給付金等を計上したことにより未払金が

6,010万9,072円（62.6%）増加したことによるものである。なお、流動負債の病院別の内訳は、豊浦病院2億4,180万347円、豊田中央病院1億8,919万8,461円である。

次に、繰延収益について、病院事業全体では1億8,421万7,569円で、前年度末と比較し6億2,229万7,336円（△77.2%）減少しているが、これは主に、豊浦病院の建物及び医療機器等を山口県済生会への譲渡に伴い、豊浦病院の長期前受金を全額、長期前受金戻入として収益化したため当該長期前受金が皆減したことによるものである。この結果、全額が豊田中央病院の繰延収益となっている。

(3) 資 本

貸借対照表の資本について、各病院の内訳は次表のとおりである。

資 本 の 内 訳

(単位：円)

区 分	病院事業全体	構 成 比 (%)	内 訳			
			豊 浦 病 院	構 成 比 (%)	豊田中央病院	構 成 比 (%)
資 本	649,352,203	100.0	△ 170,075,228	100.0	819,427,431	100.0
資 本 金	1,849,418,860	284.8			1,849,418,860	225.7
固 有 資 本 金	81,173,018	12.5			81,173,018	9.9
繰 入 資 本 金	1,768,245,842	272.3			1,768,245,842	215.8
剰 余 金	△ 1,200,066,657	△ 184.8	△ 170,075,228	100.0	△ 1,029,991,429	△ 125.7
資 本 剰 余 金	1,270,123,752	195.6	1,191,291,372	△ 700.4	78,832,380	9.6
受 贈 財 産 評 価 額	1,040,615,049	160.3	1,034,678,111	△ 608.4	5,936,938	0.7
国 庫 補 助 金	6,523,000	1.0	6,523,000	△ 3.8		
他 会 計 補 助 金	27,004,300	4.2	2,107,005	△ 1.2	24,897,295	3.0
他 会 計 負 担 金	195,981,403	30.2	147,983,256	△ 87.0	47,998,147	5.9
利 益 剰 余 金	△ 2,470,190,409	△ 380.4	△ 1,361,366,600	800.4	△ 1,108,823,809	△ 135.3
当 年 度 未 処 理 欠 損 金	2,470,190,409	380.4	1,361,366,600	△ 800.4	1,108,823,809	135.3

注 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

資本金について、病院事業全体で18億4,941万8,860円であり、その内訳は、固有資本金8,117万3,018円、繰入資本金17億6,824万5,842円であり、前年度と同額である。なお、豊浦病院には資本金はなく、全額が豊田中央病院の資本金である。

次に、剰余金について、病院事業全体ではマイナス12億6万6,657円で、前年度末と比較し16億9,651万3,882円（△341.7%）減少しているが、これは主に、豊浦病院の建物及び医療機器等の無償譲渡に伴い固定資産譲渡損を特別損失に計上したことにより、当年度未処分利益剰余金が減少したことによるものである。なお、剰余金の病院別の内訳は、豊浦病院 マイナス1億7,007万5,228円、豊田中央病院が マイナス10億2,999万1,429円である。

また、各病院における利益剰余金（欠損金）の内訳については、次表のとおりである。

利益剰余金（欠損金）内訳表

(単位：円)

区 分		平成27年度 A	平成26年度 B	対前年度 比較増減 A-B	前年度対 比 A/B (%)
豊浦病院	前年度繰越欠損金	△ 270,101,911	1,349,331,739	△ 1,619,433,650	-
	当年度純利益（損失）	△ 1,631,468,511	△ 24,936,065	△ 1,606,532,446	6542.6
	その他未処分利益剰余金変動額		1,644,369,715	△ 1,644,369,715	皆減
	当年度未処理欠損金	1,361,366,600	△ 270,101,911	1,631,468,511	-
豊田中央病院	前年度繰越欠損金	1,042,905,015	1,065,881,270	△ 22,976,255	97.8
	当年度純利益（損失）	△ 65,918,794	△ 295,602,993	229,684,199	22.3
	その他未処分利益剰余金変動額		318,579,248	△ 318,579,248	皆減
	当年度未処理欠損金	1,108,823,809	1,042,905,015	65,918,794	106.3

注 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

(4) 企業債の借入及び償還状況

企業債の借入及び償還状況については、次表のとおりである。

企業債の借入及び償還状況の年度比較表

(単位：円)

区 分	前年度末 未償還残高 A	当年度 新規借入額 B	当年度償還額			当年度末 未償還残高 A+B-C
			元金 C	利息 D	合計 C+D	
平成23年度	1,063,727,834	75,000,000	137,814,192	21,271,763	159,085,955	1,000,913,642
平成24年度	1,000,913,642	469,800,000	131,952,209	19,834,634	151,786,843	1,338,761,433
平成25年度	1,338,761,433	100,000,000	130,345,376	18,577,874	148,923,250	1,308,416,057
平成26年度 E	1,308,416,057	112,000,000	222,106,503	17,124,693	239,231,196	1,198,309,554
平成27年度 F	1,198,309,554	110,000,000	216,520,983	15,689,733	232,210,716	1,091,788,571
豊浦病院	713,294,844	42,800,000	154,879,246	5,346,704	160,225,950	601,215,598
豊田中央病院	485,014,710	67,200,000	61,641,737	10,343,029	71,984,766	490,572,973
対前年度比較増減 (F-E)	△ 110,106,503	△ 2,000,000	△ 5,585,520	△ 1,434,960	△ 7,020,480	△ 106,520,983
前年度対比 (F/E)	% 91.6	% 98.2	% 97.5	% 91.6	% 97.1	% 91.1

注 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

前年度末における企業債未償還残高は、病院事業全体では 11 億 9,830 万 9,554 円で、病院別の内訳は、豊浦病院 7 億 1,329 万 4,844 円、豊田中央病院 4 億 8,501 万 4,710 円である。

当年度の新規借入額は、病院事業全体では 1 億 1,000 万円で、前年度と比較し 200 万円

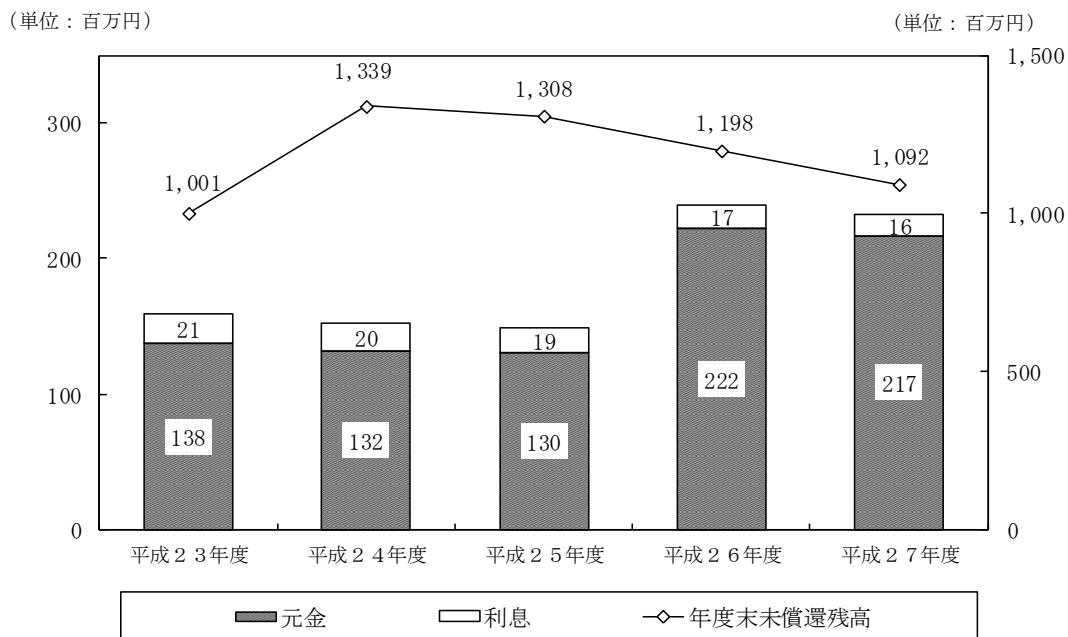
(△ 1.8%) 減少している。病院別の内訳は、豊浦病院 4,280 万円、豊田中央病院 6,720 万円である。

また、当年度の元利償還額は、病院事業全体では 2 億 3,221 万 716 円で、前年度と比較し 702 万 480 円 (△ 2.9%) 減少している。病院別の内訳は、豊浦病院 1 億 6,022 万 5,950 円、豊田中央病院 7,198 万 4,766 円である。

この結果、当年度末における企業債未償還残高は、病院事業全体では 10 億 9,178 万 8,571 円で、前年度末と比較し 1 億 652 万 983 円 (△ 8.9%) 減少している。病院別の内訳は、豊浦病院が 6 億 121 万 5,598 円で、前年度末と比較し 1 億 1,207 万 9,246 円 (△ 15.7%) 減少し、豊田中央病院が 4 億 9,057 万 2,973 円で、前年度末と比較し 555 万 8,263 円 (1.1%) 増加している。

なお、病院事業全体における、企業債の年度末未償還残高及び元利償還額の推移は、次のグラフのとおりである。

企業債未償還残高と元利償還額の推移 (病院事業全体)



(5) 財 務 比 率

主要な財務比率の状況については、次表のとおりである。(別表11～13、P140～145を参照)

主要な財務比率の状況

(単位：%)

区 分	算 式	病 院 名	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	平成23年度
自己資本構成比率 (比率が大きいほどよい)	$\frac{\text{自己資本} + \text{繰延収益}}{\text{総 資 本}} \times 100$	病院事業全体	35.1	65.8	71.3	67.9	75.2
		豊 浦 病 院	△ 33.8	73.0	72.1	66.2	80.9
		豊田中央病院	53.6	55.2	70.1	71.1	66.9
固定長期適合率 (望ましい比率100%以下)	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	病院事業全体	78.9	85.1	81.6	82.6	82.4
		豊 浦 病 院	—	84.1	79.0	79.7	78.3
		豊田中央病院	91.2	86.6	85.6	87.2	88.6
流 動 比 率 (理想比率200%以上)	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	病院事業全体	195.2	288.2	701.3	304.4	454.4
		豊 浦 病 院	208.4	305.8	1183.5	262.6	916.7
		豊田中央病院	178.3	263.8	396.6	702.8	231.9
当 座 比 率 (理想比率100%以上)	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	病院事業全体	192.7	285.0	694.3	302.5	451.5
		豊 浦 病 院	208.4	305.8	1183.4	262.6	916.7
		豊田中央病院	172.8	256.0	385.2	683.0	227.6

注 算式欄における用語は、次のとおりである。

- 1 自己資本＝自己資本金＋剰余金
- 2 総資本＝固定負債＋流動負債＋繰延収益＋資本金＋剰余金
- 3 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

負債及び資本に占める自己資本の比率を示す自己資本構成比率は、病院事業全体では35.1%で、前年度と比較し30.7ポイント低下している。病院別にみると、豊浦病院は106.8ポイント、豊田中央病院は1.6ポイント低下している。

固定資産投資の安全性を示す固定長期適合率は、病院事業全体では78.9%で、前年度と比較し6.2ポイント減少し、望ましい状態(100%以下)であるといえる。病院別にみて、豊田中央病院が91.2%となっており、望ましい状態であるといえる。なお、豊浦病院は山口県済生会への固定資産の譲渡に伴い、固定資産がないため、計算を行っていない。

向こう1年の支払能力及び信用度を示す流動比率は、病院事業全体では195.2%で、前年度と比較し93.0ポイント低下しており、理想とされる比率(200%以上)を下回っている。病院別にみて、豊浦病院が208.4%で、前年度と比較し97.4ポイント低下しているものの、理想とされる比率を示している。豊田中央病院は178.3%で、前年度と比較し85.5ポイント低下しており、理想とされる比率を下回っている。

当座の支払能力を示す当座比率は、病院事業全体では192.7%で、前年度と比較し92.3ポイント低下しているが、理想とされる比率(100%以上)を示している。病院別にみても、豊浦病院が208.4%、豊田中央病院が172.8%となっており、いずれも理想とされる比率を示している。

豊浦病院の当座比率を除く各指標とも、山口県済生会への譲渡に伴う剰余金及び未払金の減少により比率が低下している。

5 資金の状況

キャッシュ・フロー計算書の状況は次表のとおりである。

業務活動によるキャッシュ・フローは、通常の業務活動の実施に係る資金の状況を表し、投資活動によるキャッシュ・フローは、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動に係る資金の状況を表し、財務活動によるキャッシュ・フローは、資金調達及び返済による資金の増減の状況を表している。

キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

区 分	平成 27 年度			平成 26 年度			対前年度 比較増減 A - B
	合 計 A	内 訳		合 計 B	内 訳		
		豊浦病院	豊田中央病院		豊浦病院	豊田中央病院	
I 業務活動によるキャッシュ・フロー							
当年度純利益 (△は純損失)	△ 1,697,387,305	△ 1,631,468,511	△ 65,918,794	△ 320,539,058	△ 24,936,065	△ 295,602,993	△ 1,376,848,247
減価償却費	280,805,153	187,923,880	92,881,273	276,421,721	184,606,419	91,815,302	4,383,432
退職給付引当金の増減額	△ 45,429,880	△ 6,474,472	△ 38,955,408	306,621,967	6,474,472	300,147,495	△ 352,051,847
賞与引当金の増減額	△ 848,647		△ 848,647	34,616,230		34,616,230	△ 35,464,877
貸倒引当金の増減額	994,793		994,793				994,793
長期前受金戻入額	△ 633,773,077	△ 586,446,404	△ 47,326,673	△ 149,693,486	△ 103,923,198	△ 45,770,288	△ 484,079,591
受取利息及び受取配当金	△ 142,088	△ 109,889	△ 32,199	△ 136,188	△ 108,319	△ 27,869	△ 5,900
支払利息	15,689,733	5,346,704	10,343,029	17,124,693	5,869,112	11,255,581	△ 1,434,960
固定資産売却費	24,353,877	21,239,774	3,114,103	9,648,129	7,001,687	2,646,442	14,705,748
固定資産譲渡損	2,065,067,912	2,065,067,912					2,065,067,912
未収金の増減額 (△は増加)	32,174,964	46,397,820	△ 14,222,856	24,932,636	6,566,540	18,366,096	7,242,328
未払金の増減額 (△は減少)	△ 1,592,806	△ 38,948,911	37,356,105	△ 49,112,470	△ 8,649,396	△ 40,463,074	47,519,664
未払費用の増減額 (△は減少)	△ 3,564,478	0	△ 3,564,478	△ 697,426		△ 697,426	△ 2,867,052
預り金の増減額 (△は減少)	△ 545,036	△ 500,000	△ 45,036	21,362		21,362	△ 566,398
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,051,775	379	1,051,396	△ 842,222	1,909	△ 844,131	1,893,997
長期前払消費税償却額	0	0	0	1,845,538	25,827	1,819,711	△ 1,845,538
消費税資本的収支調整額	351,554	141,425	210,129	302,244	194,749	107,495	49,310
小 計	37,206,444	62,169,707	△ 24,963,263	150,513,670	73,123,737	77,389,933	△ 113,307,226
利息及び配当金の受取額	142,088	109,889	32,199	136,188	108,319	27,869	5,900
利息の支払額	△ 15,689,733	△ 5,346,704	△ 10,343,029	△ 17,124,693	△ 5,869,112	△ 11,255,581	1,434,960
業務活動によるキャッシュ・フロー	21,658,799	56,932,892	△ 35,274,093	133,525,165	67,362,944	66,162,221	△ 111,866,366
II 投資活動によるキャッシュ・フロー							
有形固定資産の取得による支出 一般会計又は他の特別会計からの 繰入金による収入	△ 126,876,564	△ 49,824,828	△ 77,051,736	△ 114,144,000	△ 73,215,360	△ 40,928,640	△ 12,732,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 60,569,446	△ 20,616,691	△ 39,952,755	△ 44,609,217	△ 41,215,682	△ 3,393,535	△ 15,960,229
III 財務活動によるキャッシュ・フロー							
建設改良企業債による収入	110,000,000	42,800,000	67,200,000	112,000,000	73,100,000	38,900,000	△ 2,000,000
建設改良企業債の償還による支出	△ 216,520,983	△ 154,879,246	△ 61,641,737	△ 222,106,503	△ 158,656,625	△ 63,449,878	5,585,520
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 106,520,983	△ 112,079,246	5,558,263	△ 110,106,503	△ 85,556,625	△ 24,549,878	3,585,520
IV 資金増減額	△ 145,431,630	△ 75,763,045	△ 69,668,585	△ 21,190,555	△ 59,409,363	38,218,808	△ 124,241,075
V 資金期首残高	699,266,198	507,219,279	192,046,919	720,456,753	566,628,642	153,828,111	△ 21,190,555
VI 資金期末残高	553,834,568	431,456,234	122,378,334	699,266,198	507,219,279	192,046,919	△ 145,431,630

業務活動によるキャッシュ・フローは 1 億 1,186 万 6,366 円の減少、投資活動によるキャッシュ・フローは 1,596 万 229 円の減少、財務活動によるキャッシュ・フローは 358 万 5,520 円の増加となっており、当年度に資金は、1 億 4,543 万 1,630 円減少し、資金期首残高 6 億 9,926 万 6,198 円に対し、期末資金残高 5 億 5,383 万 4,568 円となっている。

6 未収金の状況

当年度末現在における未収金の状況は、次表のとおりである。

未 収 金 明 細 表

(単位：円)

区 分	過 年 度 繰 越 未 収 金							当 年 度 発 生 未 収 金 G	翌 年 度 繰 越 未 収 金 F+G	
	前 年 度 繰 越 額 A	調 定 額 分 B	収 入 済 額 C	取 入 率 C/(A-B) (%)	不 納 欠 損 欠 分 等 D	無 償 譲 渡 分 E	未 収 金 (A-B-C-D-E) F			
病 院 事 業 全 体	医 業 収 益	166,658,002	126,400	124,367,243	74.7		40,213,977	1,950,382	123,355,080	125,305,462
	入 院 収 益	114,559,860	△ 123,063	79,068,309	68.9		34,292,839	1,321,775	69,505,146	70,826,921
	外 来 収 益	43,424,551	126,393	38,117,053	88.0		4,648,884	532,221	36,840,850	37,373,071
	その他医業収益	8,673,591	123,070	7,181,881	84.0		1,272,254	96,386	17,009,084	17,105,470
	医 業 外 収 益	117,292,822		117,229,116	99.9			63,706	126,406,692	126,470,398
	そ の 他	19,446,344		19,446,344	100.0			0	26,118,438	26,118,438
	合 計	303,397,168	126,400	261,042,703	86.1		40,213,977	2,014,088	275,880,210	277,894,298
豊 浦 病 院	医 業 収 益	40,915,777	1,670	673,330	1.6		40,213,977	26,800	24,840	51,640
	入 院 収 益	34,527,889	△ 123,070	355,120	1.0		34,292,839	3,000		3,000
	外 来 収 益	4,961,054	1,670	291,700	5.9		4,648,884	18,800		18,800
	その他医業収益	1,426,834	123,070	26,510	2.0		1,272,254	5,000	24,840	29,840
	医 業 外 収 益	77,849,282		77,849,282	100.0			0	72,315,599	72,315,599
	そ の 他									0
	合 計	118,765,059	1,670	78,522,612	66.1		40,213,977	26,800	72,340,439	72,367,239
豊 田 中 央 病 院	医 業 収 益	125,742,225	124,730	123,693,913	98.5			1,923,582	123,330,240	125,253,822
	入 院 収 益	80,031,971	7	78,713,189	98.4			1,318,775	69,505,146	70,823,921
	外 来 収 益	38,463,497	124,723	37,825,353	98.7			513,421	36,840,850	37,354,271
	その他医業収益	7,246,757		7,155,371	98.7			91,386	16,984,244	17,075,630
	医 業 外 収 益	39,443,540		39,379,834	99.8			63,706	54,091,093	54,154,799
	そ の 他	19,446,344		19,446,344	100.0			0	26,118,438	26,118,438
	合 計	184,632,109	124,730	182,520,091	98.9			1,987,288	203,539,771	205,527,059

注 豊田中央病院の数値については、診療所分を含む。

翌年度繰越未収金は、病院事業全体では 2 億 7,789 万 4,298 円で、病院の内訳は、豊浦病院 7,236 万 7,239 円、豊田中央病院 2 億 552 万 7,059 円である。また、病院事業全体における翌年度繰越未収金の区分内訳は、医業収益 1 億 2,530 万 5,462 円、医業外収益 1 億 2,647 万 398 円、その他 2,611 万 8,438 円である。医業収益に係る未収金の主なものは、豊田中央病院における診療に係る保険負担分（平成 28 年 2 月・3 月分）、医業外収益に係る未収金の主なものは、豊浦病院における指定管理者負担金及び豊田中央病院における他会計補助金、その他に係る未収金の主なものは、豊田中央病院における他会計負担金・補助金であり、いずれも収入期が 4 月以降に到来するものであるが、公営企業会計が発生主義により経理を行うため、未収金に計上されているものである。

前年度末と比較し、病院事業全体における翌年度繰越未収金は 2,550 万 2,870 円（△ 8.4

%) 減少しているが、そのうち翌年度に繰り越された過年度分の未収金（表中F欄）は 201 万 4,088 円であり、前年度の 4,282 万 3,775 円と比較し 4,080 万 9,687 円減少しているが、これは主に、豊浦病院の過年度未収金を山口県済生会への譲渡に伴うものである。なお、今年度は貸倒引当金 994,793 円を計上している。

患者負担の公平性の確保及び医業収益の適正化を図るべく、個々人の未納の原因等について調査を行い、適切な徴収方法を検討し、更なる収入率の向上に努められたい。

7 む す び

以上が、当年度の下関市病院事業会計の決算報告書及び財務諸表等を審査した結果の概要である。

改めて当年度の業務実績をみると、患者数は、23万4,832人で前年度と比較し5,201人(△2.2%)減少している。内訳として、外来患者が4,450人(△3.6%)、入院患者は751人(△0.7%)それぞれ減少している。各病院及び診療所別にみると、外来患者は、豊浦病院が1,894人(△2.1%)、豊田中央病院が2,053人(△6.8%)、診療所が503人(△10.4%)それぞれ減少し、入院患者は、豊浦病院が2,424人(2.6%)増加したものの、豊田中央病院が3,175人(△14.8%)減少している。

次に、当年度の経営成績をみると、総収益は、主に豊浦病院の山口県済生会への建物及び医療機器等の無償譲渡により、長期前受金を全額「長期前受金戻入」として医業外収益に計上したため、前年度と比較し4億1,099万7,527円(30.6%)増加の17億5,503万6,100円となっている。一方、総費用は、主に山口県済生会への譲渡等により、固定資産譲渡損を特別損失に計上したため、前年度と比較し17億8,784万5,774円(107.4%)増加の34億5,242万3,405円となっている。この結果、当年度は16億9,738万7,305円の純損失となり、前年度繰越欠損金7億7,280万3,104円と合わせた当年度未処理欠損金は24億7,019万409円となっている。

豊浦病院においては、当年度まで同病院の指定管理者であった山口県済生会が、平成28年4月1日付けで市から公有財産(土地及び車両運搬具を除く)の無償譲渡及び土地の無償貸付けを受け、同日、引き続き社会福祉法人恩賜財団済生会支部山口県済生会豊浦病院として開設している。市立豊浦病院に係る今後の企業債の償還は、現金預金及び他会計からの負担金によって全額補填される見込みである。

豊田中央病院においては、地域住民の高齢化や人口の減少が進む中、医師等の人材確保に努め、訪問診療や訪問・通所リハビリ等による地域包括ケアの推進など、地域に密着した医療機関として充実をめざすとともに、MRI室の改修など病院機能の強化等を図っている。しかしながら、当年度は、医師等の退職等により、診療体制が整わず外来患者数、入院患者数ともに減少したため、医業収益が減少している。今後も山口大学医学部との連携強化及び民間事業者による医師紹介を活用し、常勤医師の確保に努めるとともに、平成28年度から稼働させた地域包括ケア病床と既存の訪問リハビリや訪問看護との連携による地域包括ケアのさらなる推進により利用者拡大に取り組み、医業収益の増加を図りたい。

最後に、公立病院は、地域における基幹的な医療機関として、地域医療の確保のため重要な役割を果たしており、地域において提供されることが必要な医療のうち、採算性等の面から民間医療機関による提供が困難な医療等を提供することを目的としている。豊田中央病院が今後

とも地域において必要とされる医療を安定的にかつ継続的に提供していくために、経営の健全化と効率化及び経営基盤の強化を図るよう一層の努力を望むものである。

なお、平成28年度には平成27年3月31付け総財準第59号総務省自治財政局長通知「公立病院改革の推進について」に基づき下関市立病院改革プランが策定されるが、当該プランが、公立病院が担っている不採算地区医療等を提供する役割を確保しつつ、病院経営の健全性が確保されるものとなることを期待する。

資 料

別表 1	平成 2 7 年度	下 関 市 病 院 事 業 業 務 実 績 表	1 2 6
別表 2	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計予算決算対照表 (病院事業全体)	1 2 8
別表 3	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計予算決算対照表 (豊浦病院)	1 3 0
別表 4	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計予算決算対照表 (豊田中央病院)	1 3 2
別表 5	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計比較損益計算書 (病院事業全体)	1 3 4
別表 6	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計比較損益計算書 (豊浦病院)	1 3 6
別表 7	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計比較損益計算書 (豊田中央病院)	1 3 8
別表 8	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計比較貸借対照表 (病院事業全体)	1 4 0
別表 9	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計比較貸借対照表 (豊浦病院)	1 4 2
別表 1 0	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計比較貸借対照表 (豊田中央病院)	1 4 4
別表 1 1	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計経営分析表 (病院事業全体)	1 4 6
別表 1 2	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計経営分析表 (豊浦病院)	1 4 8
別表 1 3	平成 2 7 年度	下関市病院事業会計経営分析表 (豊田中央病院)	1 5 0

別 表 1

平 成 2 7 年 度 下 関 市
(各病院別診療科別入院)

区 分			病 院 事 業 全 体			豊 浦 病 院		
			人 数	構 成 比 (%)	対 前 年 度 比 較 増 減	人 数	構 成 比 (%)	対 前 年 度 比 較 増 減
内 科	外 来	平成27年度	49,045	20.9	△ 2,273	33,385	18.1	△ 53
		平成26年度	51,318	21.4		33,438	18.2	
	入 院	平成27年度	57,935	24.7	△ 1,562	46,234	25.1	1,505
		平成26年度	59,497	24.8		44,729	24.4	
外 科	外 来	平成27年度	7,639	3.3	△ 202	4,619	2.5	△ 131
		平成26年度	7,841	3.3		4,750	2.6	
	入 院	平成27年度	12,453	5.3	△ 1,108	7,179	3.9	△ 1,330
		平成26年度	13,561	5.6		8,509	4.6	
脳 神 経 外 科	外 来	平成27年度	7,054	3.0	△ 436	6,687	3.6	△ 468
		平成26年度	7,490	3.1		7,155	3.9	
	入 院	平成27年度	14,794	6.3	△ 1,281	14,794	8.0	△ 1,281
		平成26年度	16,075	6.7		16,075	8.8	
産 婦 人 科	外 来	平成27年度	3,903	1.7	△ 10	3,903	2.1	△ 10
		平成26年度	3,913	1.6		3,913	2.1	
	入 院	平成27年度	3,710	1.6	424	3,710	2.0	424
		平成26年度	3,286	1.4		3,286	1.8	
小 児 科	外 来	平成27年度	9,273	3.9	△ 1,298	9,273	5.0	△ 1,298
		平成26年度	10,571	4.4		10,571	5.8	
	入 院	平成27年度	1,627	0.7	93	1,627	0.9	93
		平成26年度	1,534	0.6		1,534	0.8	
整 形 外 科	外 来	平成27年度	17,041	7.3	570	12,984	7.0	390
		平成26年度	16,471	6.9		12,594	6.9	
	入 院	平成27年度	14,243	6.1	2,120	14,243	7.7	2,120
		平成26年度	12,123	5.1		12,123	6.6	
皮 膚 科	外 来	平成27年度	1,493	0.6	△ 138	1,493	0.8	△ 138
		平成26年度	1,631	0.7		1,631	0.9	
ひ 尿 器 科	外 来	平成27年度	12,197	5.2	378	12,197	6.6	378
		平成26年度	11,819	4.9		11,819	6.4	
	入 院	平成27年度	8,020	3.4	893	8,020	4.4	893
		平成26年度	7,127	3.0		7,127	3.9	
眼 科	外 来	平成27年度	10,629	4.5	△ 941	1,439	0.8	△ 464
		平成26年度	11,570	4.8		1,903	1.0	
	入 院	平成27年度	1,369	0.6	△ 330			
		平成26年度	1,699	0.7				
耳 鼻 い ん こ う 科	外 来	平成27年度	2,407	1.0	△ 100	2,407	1.3	△ 100
		平成26年度	2,507	1.0		2,507	1.4	
合 計	外 来	平成27年度	120,681	51.4	△ 4,450	88,387	48.0	△ 1,894
		平成26年度	125,131	52.1		90,281	49.2	
	入 院	平成27年度	114,151	48.6	△ 751	95,807	52.0	2,424
		平成26年度	114,902	47.9		93,383	50.8	
	計	平成27年度	234,832	100.0	△ 5,201	184,194	100.0	530
		平成26年度	240,033	100.0		183,664	100.0	

注1 豊浦病院の内科には、呼吸器科、循環器科、消化器科、神経科を含む。

2 整形外科には、リハビリテーション科を含む。

3 豊田中央病院の内科には、小児科を含む。

4 豊田中央病院殿居診療所の内科には、外科を含む。

5 角島診療所の内科には、外科、小児科を含む。

病院事業業績実績表
 外来患者数の内訳表)

(単位:人)

豊田中央病院			殿居診療所			角島診療所		
人数	構成比 (%)	対前年度比較増減	人数	構成比 (%)	対前年度比較増減	人数	構成比 (%)	対前年度比較増減
11,333	24.5	△ 1,717	1,734	100.0	△ 18	2,593	100.0	△ 485
13,050	25.3		1,752	100.0		3,078	100.0	
11,701	25.3	△ 3,067						
14,768	28.7							
3,020	6.5	△ 71						
3,091	6.0							
5,274	11.4	222						
5,052	9.8							
367	0.8	32						
335	0.6							
4,057	8.8	180						
3,877	7.5							
9,190	19.8	△ 477						
9,667	18.8							
1,369	3.0	△ 330						
1,699	3.3							
27,967	60.4	△ 2,053	1,734	100.0	△ 18	2,593	100.0	△ 485
30,020	58.2		1,752	100.0		3,078	100.0	
18,344	39.6	△ 3,175						
21,519	41.8							
46,311	100.0	△ 5,228	1,734	100.0	△ 18	2,593	100.0	△ 485
51,539	100.0		1,752	100.0		3,078	100.0	

(収益的収支の部)

区 分			予 算 額	決 算 額	執 行 率(%)
款	項	目			
病	院	事 業 収 益	1,969,856,000	1,757,909,311	89.2
	医	業 収 益	1,026,784,000	825,075,229	80.4
		入 院 収 益	596,400,000	438,092,304	73.5
		外 来 収 益	279,600,000	244,222,619	87.3
		そ の 他 医 業 収 益	150,784,000	142,760,306	94.7
	医	業 外 収 益	893,588,000	885,528,465	99.1
		受 取 利 息 及 び 配 当 金	132,000	142,088	107.6
		補 助 金	48,221,000	45,170,860	93.7
		負 担 金 交 付 金	137,786,000	137,658,193	99.9
		患 者 外 給 食 収 益	117,000	38,720	33.1
		長 期 前 受 金 戻 入	625,258,000	626,996,253	100.3
		そ の 他 医 業 外 収 益	82,074,000	75,522,351	92.0
		特 別 利 益	49,484,000	47,305,617	95.6
		過 年 度 損 益 修 正 益	4,060,000	314,816	7.8
		長 期 前 受 金 戻 入	4,853,000	6,776,824	139.6
		そ の 他 特 別 利 益	40,571,000	40,213,977	99.1
病	院	事 業 費 用	3,643,665,800	3,454,916,498	94.8
	医	業 費 用	1,499,943,800	1,329,053,982	88.6
		給 与 費	717,998,000	648,059,507	90.3
		材 料 費	179,500,000	125,875,232	70.1
		経 費	298,007,800	248,499,578	83.4
		減 価 償 却 費	281,841,000	280,805,153	99.6
		資 産 減 耗 費	12,050,000	21,247,588	176.3
		研 究 研 修 費	10,547,000	4,566,924	43.3
	医	業 外 費 用	19,737,000	17,308,933	87.7
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	16,153,800	15,689,733	97.1
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	3,483,200	1,619,200	46.5
		雑 損 失	100,000		0.0
		特 別 損 失	2,123,985,000	2,108,553,583	99.3
		固 定 資 産 譲 渡 損	2,079,341,041	2,065,067,912	99.3
		過 年 度 損 益 修 正 損	4,167,959	3,271,694	78.5
		そ の 他 特 別 損 失	40,476,000	40,213,977	99.4

予算決算対照表（病院事業全体）

（資本的収支の部）

（単位：円）

区 分			予 算 額	決 算 額	執 行 率(%)
款	項	目			
資 本 的 収 入			206,989,000	182,979,212	88.4
企 業 債			130,700,000	110,000,000	84.2
企 業 債			130,700,000	110,000,000	84.2
負 担 金			67,086,000	64,663,212	96.4
他 会 計 負 担 金			67,086,000	64,663,212	96.4
補 助 金			9,203,000	8,316,000	90.4
他 会 計 補 助 金			9,203,000	8,316,000	90.4
資 本 的 支 出			426,668,000	405,099,425	94.9
建 設 改 良 費			147,541,000	127,915,608	86.7
増 改 築 事 業 費			30,393,000	12,474,000	41.0
器 械 及 び 備 品 費			117,148,000	115,441,608	98.5
企 業 債 償 還 金			216,524,000	216,520,983	100.0
企 業 債 償 還 金			216,524,000	216,520,983	100.0
国 庫 補 助 金 返 還 金			62,603,000	60,662,834	96.9
国 庫 補 助 金 返 還 金			62,603,000	60,662,834	96.9

(収益的収支の部)

区 分			予 算 額	決 算 額	執 行 率(%)
款	項	目			
病	院	事 業 収 益	758,285,000	754,862,046	99.5
	医	業 収 益	54,716,000	55,079,450	100.7
		入 院 収 益			
		外 来 収 益			
		そ の 他 医 業 収 益	54,716,000	55,079,450	100.7
	医	業 外 収 益	655,192,000	652,970,879	99.7
		受 取 利 息 及 び 配 当 金	100,000	109,889	109.9
		補 助 金			
		負 担 金 交 付 金	160,000	119,961	75.0
		患 者 外 給 食 収 益			
		長 期 前 受 金 戻 入	579,701,000	579,850,334	100.0
		そ の 他 医 業 外 収 益	75,231,000	72,890,695	96.9
		特 別 利 益	48,377,000	46,811,717	96.8
		過 年 度 損 益 修 正 益	3,000,000	1,670	0.1
		長 期 前 受 金 戻 入	4,806,000	6,596,070	137.2
		そ の 他 特 別 利 益	40,571,000	40,213,977	99.1
病	院	事 業 費 用	2,397,746,512	2,386,189,132	99.5
	医	業 費 用	268,585,512	271,958,380	101.3
		給 与 費	1,866,712	1,854,028	99.3
		材 料 費			
		経 費	70,703,800	64,046,987	90.6
		減 価 償 却 費	188,015,000	187,923,880	100.0
		資 産 減 耗 費	8,000,000	18,133,485	226.7
		研 究 研 修 費			
	医	業 外 費 用	6,236,000	5,840,904	93.7
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	5,641,800	5,346,704	94.8
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	494,200	494,200	100.0
		雑 損 失	100,000		0.0
		特 別 損 失	2,122,925,000	2,108,389,848	99.3
		固 定 資 産 譲 渡 損	2,079,341,041	2,065,067,912	99.3
		過 年 度 損 益 修 正 損	3,107,959	3,107,959	100.0
		そ の 他 特 別 損 失	40,476,000	40,213,977	99.4

予算決算対照表（豊浦病院）

（資本的収支の部）

（単位：円）

区 分			予 算 額	決 算 額	執 行 率(%)
款	項	目			
資 本 的 収 入			79,218,000	72,008,137	90.9
企 業 債			50,000,000	42,800,000	85.6
企 業 債			50,000,000	42,800,000	85.6
負 担 金			29,218,000	29,208,137	100.0
他 会 計 負 担 金			29,218,000	29,208,137	100.0
補 助 金					
他 会 計 補 助 金					
資 本 的 支 出			270,046,000	267,016,368	98.9
建 設 改 良 費			52,563,000	51,474,288	97.9
増 改 築 事 業 費					
器 械 及 び 備 品 費			52,563,000	51,474,288	97.9
企 業 債 償 還 金			154,880,000	154,879,246	100.0
企 業 債 償 還 金			154,880,000	154,879,246	100.0
国 庫 補 助 金 返 還 金			62,603,000	60,662,834	96.9
国 庫 補 助 金 返 還 金			62,603,000	60,662,834	96.9

(収益的収支の部)

区 分			予 算 額	決 算 額	執 行 率(%)
款	項	目			
病	院	事 業 収 益	1,211,571,000	1,003,047,265	82.8
	医	業 収 益	972,068,000	769,995,779	79.2
		入 院 収 益	596,400,000	438,092,304	73.5
		外 来 収 益	279,600,000	244,222,619	87.3
		そ の 他 医 業 収 益	96,068,000	87,680,856	91.3
	医	業 外 収 益	238,396,000	232,557,586	97.6
		受 取 利 息 及 び 配 当 金	32,000	32,199	100.6
		補 助 金	48,221,000	45,170,860	93.7
		負 担 金 交 付 金	137,626,000	137,538,232	99.9
		患 者 外 給 食 収 益	117,000	38,720	33.1
		長 期 前 受 金 戻 入	45,557,000	47,145,919	103.5
		そ の 他 医 業 外 収 益	6,843,000	2,631,656	38.5
		特 別 利 益	1,107,000	493,900	44.6
		過 年 度 損 益 修 正 益	1,060,000	313,146	29.5
		長 期 前 受 金 戻 入	47,000	180,754	384.6
		そ の 他 特 別 利 益			
病	院	事 業 費 用	1,245,919,288	1,068,727,366	85.8
	医	業 費 用	1,231,358,288	1,057,095,602	85.8
		給 与 費	716,131,288	646,205,479	90.2
		材 料 費	179,500,000	125,875,232	70.1
		経 費	227,304,000	184,452,591	81.1
		減 価 償 却 費	93,826,000	92,881,273	99.0
		資 産 減 耗 費	4,050,000	3,114,103	76.9
		研 究 研 修 費	10,547,000	4,566,924	43.3
	医	業 外 費 用	13,501,000	11,468,029	84.9
		支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	10,512,000	10,343,029	98.4
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	2,989,000	1,125,000	37.6
		雑 損 失			
		特 別 損 失	1,060,000	163,735	15.4
		固 定 資 産 譲 渡 損			
		過 年 度 損 益 修 正 損	1,060,000	163,735	15.4
		そ の 他 特 別 損 失			

注 診療所分を含む。

別 表 5

平成27年度 下関市病院事業会計

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度 比較増減 A-B	前年度 対比 A/B (%)
	金 額 A	構成比 (%)	金 額 B	構成比 (%)		
医 業 費 用	1,305,506,540	37.8	1,290,562,418	77.5	14,944,122	101.2
給 与 費	647,214,840	18.7	642,600,588	38.6	4,614,252	100.7
材 料 費	117,397,251	3.4	134,569,409	8.1	△ 17,172,158	87.2
経 費	234,612,959	6.8	221,901,198	13.3	12,711,761	105.7
減 価 償 却 費	280,805,153	8.1	276,421,721	16.6	4,383,432	101.6
長 期 前 払 消 費 税 償 却			1,845,538	0.1	△ 1,845,538	皆減
資 産 減 耗 費	21,247,588	0.6	9,648,129	0.6	11,599,459	220.2
研 究 研 修 費	4,228,749	0.1	3,575,835	0.2	652,914	118.3
医 業 外 費 用	38,363,669	1.1	40,259,075	2.4	△ 1,895,406	95.3
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	15,689,733	0.5	17,124,693	1.0	△ 1,434,960	91.6
雑 損 失	22,673,936	0.7	23,134,382	1.4	△ 460,446	98.0
特 別 損 失	2,108,553,196	61.1	333,756,138	20.1	1,774,797,058	631.8
過 年 度 損 益 修 正	3,271,307	0.1	138,910	0.0	3,132,397	2355.0
固 定 資 産 譲 渡 損	2,065,067,912	59.8			2,065,067,912	皆増
そ の 他 特 別 損 失	40,213,977	1.2	333,617,228	20.0	△ 293,403,251	12.1
小 計	3,452,423,405	100.0	1,664,577,631	100.0	1,787,845,774	207.4
合 計	3,452,423,405		1,664,577,631		1,787,845,774	207.4

比較損益計算書（病院事業全体）

(単位：円)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度 比較増減 C-D	前年度 対比 C/D (%)
	金 額 C	構成比 (%)	金 額 D	構成比 (%)		
医 業 収 益	822,349,450	46.9	939,663,091	69.9	△ 117,313,641	87.5
入 院 収 益	438,091,585	25.0	535,283,425	39.8	△ 97,191,840	81.8
外 来 収 益	244,207,641	13.9	265,799,350	19.8	△ 21,591,709	91.9
そ の 他 医 業 収 益	140,050,224	8.0	138,580,316	10.3	1,469,908	101.1
医 業 外 収 益	885,381,033	50.4	396,266,870	29.5	489,114,163	223.4
受 取 利 息 及 び 配 当 金	142,088	0.0	136,188	0.0	5,900	104.3
補 助 金	45,170,860	2.6	42,635,078	3.2	2,535,782	105.9
負 担 金 交 付 金	137,658,193	7.8	130,442,989	9.7	7,215,204	105.5
患 者 外 給 食 収 益	35,855	0.0	24,663	0.0	11,192	145.4
長 期 前 受 金 戻 入	626,996,253	35.7	142,059,773	10.6	484,936,480	441.4
そ の 他 医 業 外 収 益	75,377,784	4.3	80,968,179	6.0	△ 5,590,395	93.1
特 別 利 益	47,305,617	2.7	8,108,612	0.6	39,197,005	583.4
過 年 度 損 益 修 正	314,816	0.0	192,912	0.0	121,904	163.2
長 期 前 受 金 戻 入	6,776,824	0.4	7,633,713	0.6	△ 856,889	88.8
そ の 他 特 別 利 益	40,213,977	2.3	281,987	0.0	39,931,990	14260.9
小 計	1,755,036,100	100.0	1,344,038,573	100.0	410,997,527	130.6
当 年 度 純 損 失	1,697,387,305		320,539,058		1,376,848,247	529.5
合 計	3,452,423,405		1,664,577,631		1,787,845,774	207.4

別 表 6

平成27年度 下関市病院事業会計

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度 比較増減 A-B	前年度 対比 A/B (%)
	金 額 A	構成比 (%)	金 額 B	構成比 (%)		
医 業 費 用	271,328,028	11.4	248,908,764	95.2	22,419,264	109.0
給 与 費	1,854,028	0.1	1,782,039	0.7	71,989	104.0
材 料 費						
経 費	63,416,635	2.7	55,492,792	21.2	7,923,843	114.3
減 価 償 却 費	187,923,880	7.9	184,606,419	70.6	3,317,461	101.8
長 期 前 払 消 費 税 償 却			25,827	0.0	△ 25,827	皆減
資 産 減 耗 費	18,133,485	0.8	7,001,687	2.7	11,131,798	259.0
研 究 研 修 費						
医 業 外 費 用	5,953,676	0.2	5,924,967	2.3	28,709	100.5
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	5,346,704	0.2	5,869,112	2.2	△ 522,408	91.1
雑 損 失	606,972	0.0	55,855	0.0	551,117	1086.7
特 別 損 失	2,108,389,848	88.4	6,756,459	2.6	2,101,633,389	31205.5
過 年 度 損 益 修 正 損	3,107,959	0.1			3,107,959	皆増
固 定 資 産 譲 渡 損	2,065,067,912	86.6			2,065,067,912	皆増
そ の 他 特 別 損 失	40,213,977	1.7	6,756,459	2.6	33,457,518	595.2
小 計	2,385,671,552	100.0	261,590,190	100.0	2,124,081,362	912.0
合 計	2,385,671,552		261,590,190		2,124,081,362	912.0

比較損益計算書（豊浦病院）

（単位：円）

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度 比較増減 C-D	前年度 対比 C/D (%)
	金 額 C	構成比 (%)	金 額 D	構成比 (%)		
医 業 収 益	54,462,089	7.2	53,763,470	22.7	698,619	101.3
入 院 収 益						
外 来 収 益						
そ の 他 医 業 収 益	54,462,089	7.2	53,763,470	22.7	698,619	101.3
医 業 外 収 益	652,929,235	86.6	175,056,736	74.0	477,872,499	373.0
受 取 利 息 及 び 配 当 金	109,889	0.0	108,319	0.0	1,570	101.4
補 助 金						
負 担 金 交 付 金	119,961	0.0	184,169	0.1	△ 64,208	65.1
患 者 外 給 食 収 益						
長 期 前 受 金 戻 入	579,850,334	76.9	96,371,266	40.7	483,479,068	601.7
そ の 他 医 業 外 収 益	72,849,051	9.7	78,392,982	33.1	△ 5,543,931	92.9
特 別 利 益	46,811,717	6.2	7,833,919	3.3	38,977,798	597.6
過 年 度 損 益 修 正 益	1,670	0.0			1,670	皆増
長 期 前 受 金 戻 入	6,596,070	0.9	7,551,932	3.2	△ 955,862	87.3
そ の 他 特 別 利 益	40,213,977	5.3	281,987	0.1	39,931,990	14260.9
小 計	754,203,041	100.0	236,654,125	100.0	517,548,916	318.7
当 年 度 純 損 失	1,631,468,511		24,936,065		1,606,532,446	6542.6
合 計	2,385,671,552		261,590,190		2,124,081,362	912.0

別 表 7

平成27年度 下関市病院事業会計

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度 比較増減 A-B	前年度 対比 A/B (%)
	金 額 A	構成比 (%)	金 額 B	構成比 (%)		
医 業 費 用	1,034,178,512	96.9	1,041,653,654	74.2	△ 7,475,142	99.3
給 与 費	645,360,812	60.5	640,818,549	45.7	4,542,263	100.7
材 料 費	117,397,251	11.0	134,569,409	9.6	△ 17,172,158	87.2
経 費	171,196,324	16.0	166,408,406	11.9	4,787,918	102.9
減 価 償 却 費	92,881,273	8.7	91,815,302	6.5	1,065,971	101.2
長 期 前 払 消 費 税 償 却			1,819,711	0.1	△ 1,819,711	皆減
資 産 減 耗 費	3,114,103	0.3	2,646,442	0.2	467,661	117.7
研 究 研 修 費	4,228,749	0.4	3,575,835	0.3	652,914	118.3
医 業 外 費 用	32,409,993	3.0	34,334,108	2.4	△ 1,924,115	94.4
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	10,343,029	1.0	11,255,581	0.8	△ 912,552	91.9
雑 損 失	22,066,964	2.1	23,078,527	1.6	△ 1,011,563	95.6
特 別 損 失	163,348	0.0	326,999,679	23.3	△ 326,836,331	0.0
過 年 度 損 益 修 正 損 損	163,348	0.0	138,910	0.0	24,438	117.6
固 定 資 産 譲 渡 損						
そ の 他 特 別 損 失			326,860,769	23.3	△ 326,860,769	皆減
小 計	1,066,751,853	100.0	1,402,987,441	100.0	△ 336,235,588	76.0
合 計	1,066,751,853		1,402,987,441		△ 336,235,588	76.0

注 診療所分を含む。

比較損益計算書（豊田中央病院）

（単位：円）

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度 比較増減 C-D	前年度 対比 C/D (%)
	金 額 C	構成比 (%)	金 額 D	構成比 (%)		
医 業 収 益	767,887,361	76.7	885,899,621	80.0	△ 118,012,260	86.7
入 院 収 益	438,091,585	43.8	535,283,425	48.3	△ 97,191,840	81.8
外 来 収 益	244,207,641	24.4	265,799,350	24.0	△ 21,591,709	91.9
そ の 他 医 業 収 益	85,588,135	8.6	84,816,846	7.7	771,289	100.9
医 業 外 収 益	232,451,798	23.2	221,210,134	20.0	11,241,664	105.1
受 取 利 息 及 び 配 当 金	32,199	0.0	27,869	0.0	4,330	115.5
補 助 金	45,170,860	4.5	42,635,078	3.9	2,535,782	105.9
負 担 金 交 付 金	137,538,232	13.7	130,258,820	11.8	7,279,412	105.6
患 者 外 給 食 収 益	35,855	0.0	24,663	0.0	11,192	145.4
長 期 前 受 金 戻 入	47,145,919	4.7	45,688,507	4.1	1,457,412	103.2
そ の 他 医 業 外 収 益	2,528,733	0.3	2,575,197	0.2	△ 46,464	98.2
特 別 利 益	493,900	0.0	274,693	0.0	219,207	179.8
過 年 度 損 益 修 正 益	313,146	0.0	192,912	0.0	120,234	162.3
長 期 前 受 金 戻 入	180,754	0.0	81,781	0.0	98,973	221.0
そ の 他 特 別 利 益						
小 計	1,000,833,059	100.0	1,107,384,448	100.0	△ 106,551,389	90.4
当 年 度 純 損 失	65,918,794		295,602,993		△ 229,684,199	22.3
合 計	1,066,751,853		1,402,987,441		△ 336,235,588	76.0

別 表 8

平成27年度 下関市病院事業会計

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度 比較増減 A-B	前年度 対比 A/B(%)
	金額 A	構成比 (%)	金額 B	構成比 (%)		
資 産	2,377,017,222	100.0	4,792,628,392	100.0	△ 2,415,611,170	49.6
固 定 資 産	1,535,896,147	64.6	3,778,526,249	78.8	△ 2,242,630,102	40.6
有形固定資産	1,535,775,447	64.6	3,778,405,549	78.8	△ 2,242,630,102	40.6
土 地	242,967,437	10.2	1,175,933,351	24.5	△ 932,965,914	20.7
建 物	1,074,009,769	45.2	1,899,458,525	39.6	△ 825,448,756	56.5
構 築 物	9,322,086	0.4	49,073,193	1.0	△ 39,751,107	19.0
器 械 及 び 備 品	208,638,032	8.8	649,017,877	13.5	△ 440,379,845	32.1
車 両 運 搬 具 そ の 他 有 形 固 定 資 産	838,123	0.0	1,321,603	0.0	△ 483,480	63.4
無形固定資産	120,700	0.0	3,601,000	0.1	△ 3,601,000	皆減
電話加入権	120,700	0.0	120,700	0.0	0	100.0
流 動 資 産	841,121,075	35.4	1,014,102,143	21.2	△ 172,981,068	82.9
現 金 預 金	553,834,568	23.3	699,266,198	14.6	△ 145,431,630	79.2
未 収 金	277,894,298	11.7	303,397,168	6.3	△ 25,502,870	91.6
貸 倒 引 当 金	△ 994,793	0.0			△ 994,793	—
貯 蔵 品	10,387,002	0.4	11,438,777	0.2	△ 1,051,775	90.8
合 計	2,377,017,222	100.0	4,792,628,392	100.0	△ 2,415,611,170	49.6

比較貸借対照表（病院事業全体）

（単位：円）

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度		対前年度 比較増減 C-D	前年度 対比 C/D(%)
	金額 C	構成比 (%)	金額 D	構成比 (%)		
負 債	1,727,665,019	72.7	2,446,762,307	51.1	△ 719,097,288	70.6
固 定 負 債	1,112,448,642	46.8	1,288,410,538	26.9	△ 175,961,896	86.3
企 業 債	851,256,555	35.8	981,788,571	20.5	△ 130,532,016	86.7
引 当 金	261,192,087	11.0	306,621,967	6.4	△ 45,429,880	85.2
流 動 負 債	430,998,808	18.1	351,836,864	7.3	79,161,944	122.5
企 業 債	240,532,016	10.1	216,520,983	4.5	24,011,033	111.1
未 払 金	156,115,265	6.6	96,006,193	2.0	60,109,072	162.6
未 払 費 用			3,564,478	0.1	△ 3,564,478	皆減
預 り 金	583,944	0.0	1,128,980	0.0	△ 545,036	51.7
引 当 金	33,767,583	1.4	34,616,230	0.7	△ 848,647	97.5
繰 延 収 益	184,217,569	7.7	806,514,905	16.8	△ 622,297,336	22.8
長期前受金	602,403,335	25.3	2,952,318,404	61.6	△ 2,349,915,069	20.4
長期前受金 収益化累計額	△ 418,185,766	△ 17.6	△ 2,145,803,499	△ 44.8	1,727,617,733	19.5
資 本	649,352,203	27.3	2,345,866,085	48.9	△ 1,696,513,882	27.7
資 本 金	1,849,418,860	77.8	1,849,418,860	38.6	0	100.0
自己資本金	1,849,418,860	77.8	1,849,418,860	38.6	0	100.0
固有資本金	81,173,018	3.4	81,173,018	1.7	0	100.0
繰入資本金	1,768,245,842	74.4	1,768,245,842	36.9	0	100.0
剰 余 金	△ 1,200,066,657	△ 50.5	496,447,225	10.4	△ 1,696,513,882	—
資 本 剰 余 金	1,270,123,752	53.4	1,269,250,329	26.5	873,423	100.1
受 贈 財 産 評 価 額	1,040,615,049	43.8	1,040,615,049	21.7	0	100.0
国庫補助金	6,523,000	0.3	6,523,000	0.1	0	100.0
他 会 計 補 助 金	27,004,300	1.1	27,004,300	0.6	0	100.0
他 会 計 負 担 金	195,981,403	8.2	195,107,980	4.1	873,423	100.4
利 益 剰 余 金	△ 2,470,190,409	△ 103.9	△ 772,803,104	△ 16.1	△ 1,697,387,305	319.6
当年度未処分 利益剰余金	△ 2,470,190,409	△ 103.9	△ 772,803,104	△ 16.1	△ 1,697,387,305	319.6
合 計	2,377,017,222	100.0	4,792,628,392	100.0	△ 2,415,611,170	49.6

別 表 9

平成27年度 下関市病院事業会計

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度 比較増減 A-B	前年度 対 比 A/B(%)
	金 額 A	構成比 (%)	金 額 B	構成比 (%)		
資 産	503,824,195	100.0	2,848,884,142	100.0	△ 2,345,059,947	17.7
固 定 資 産			2,222,898,703	78.0	△ 2,222,898,703	皆減
有 形 固 定 資 産			2,222,898,703	78.0	△ 2,222,898,703	皆減
土 地			932,965,914	32.7	△ 932,965,914	皆減
建 物			788,906,937	27.7	△ 788,906,937	皆減
構 築 物			38,329,102	1.3	△ 38,329,102	皆減
器 械 及 び 備 品			459,062,964	16.1	△ 459,062,964	皆減
車 両 運 搬 具			32,786	0.0	△ 32,786	皆減
そ の 他 有 形 固 定 資 産			3,601,000	0.1	△ 3,601,000	皆減
無 形 固 定 資 産						
電 話 加 入 権						
流 動 資 産	503,824,195	100.0	625,985,439	22.0	△ 122,161,244	80.5
現 金 預 金	431,456,234	85.6	507,219,279	17.8	△ 75,763,045	85.1
未 収 金	72,367,239	14.4	118,765,059	4.2	△ 46,397,820	60.9
貸 倒 引 当 金						
貯 蔵 品	722	0.0	1,101	0.0	△ 379	65.6
合 計	503,824,195	100.0	2,848,884,142	100.0	△ 2,345,059,947	17.7

比較貸借対照表（豊浦病院）

（単位：円）

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度		対前年度 比較増減 C-D	前年度 対 比 C/D(%)
	金 額 C	構成比 (%)	金 額 D	構成比 (%)		
負 債	673,899,423	133.8	1,387,490,859	48.7	△ 713,591,436	48.6
固 定 負 債	432,099,076	85.8	564,890,070	19.8	△ 132,790,994	76.5
企 業 債	432,099,076	85.8	558,415,598	19.6	△ 126,316,522	77.4
引 当 金			6,474,472	0.2	△ 6,474,472	皆減
流 動 負 債	241,800,347	48.0	204,699,688	7.2	37,100,659	118.1
企 業 債	169,116,522	33.6	154,879,246	5.4	14,237,276	109.2
未 払 金	72,683,825	14.4	49,320,442	1.7	23,363,383	147.4
未 払 費 用						
預 り 金			500,000	0.0	△ 500,000	皆減
引 当 金						
繰 延 収 益			617,901,101	21.7	△ 617,901,101	皆減
長 期 前 受 金			2,368,738,049	83.1	△ 2,368,738,049	皆減
長 期 前 受 金 収益化累計額			△ 1,750,836,948	△ 61.5	1,750,836,948	皆減
資 本	△ 170,075,228	△ 33.8	1,461,393,283	51.3	△ 1,631,468,511	—
資 本 金						
自 己 資 本 金						
固 有 資 本 金						
繰 入 資 本 金						
剩 余 金	△ 170,075,228	△ 33.8	1,461,393,283	51.3	△ 1,631,468,511	—
資 本 剩 余 金	1,191,291,372	236.4	1,191,291,372	41.8	0	100.0
受 贈 財 産 評 価 額	1,034,678,111	205.4	1,034,678,111	36.3	0	100.0
国 庫 補 助 金	6,523,000	1.3	6,523,000	0.2	0	100.0
他 会 計 補 助 金	2,107,005	0.4	2,107,005	0.1	0	100.0
他 会 計 負 担 金	147,983,256	29.4	147,983,256	5.2	0	100.0
利 益 剩 余 金	△ 1,361,366,600	△ 270.2	270,101,911	9.5	△ 1,631,468,511	—
当 年 度 未 処 分 利 益 剩 余 金	△ 1,361,366,600	△ 270.2	270,101,911	9.5	△ 1,631,468,511	—
合 計	503,824,195	100.0	2,848,884,142	100.0	△ 2,345,059,947	17.7

別 表 1 0

平成 2 7 年度 下関市病院事業会計

区 分	平成 2 7 年度		平成 2 6 年度		対 前 年 度 比 較 増 減 A-B	前年度 対 比 A/B(%)
	金 額 A	構 成 比 (%)	金 額 B	構 成 比 (%)		
資 産	1,873,193,027	100.0	1,943,744,250	100.0	△ 70,551,223	96.4
固 定 資 産	1,535,896,147	82.0	1,555,627,546	80.0	△ 19,731,399	98.7
有 形 固 定 資 産	1,535,775,447	82.0	1,555,506,846	80.0	△ 19,731,399	98.7
土 地	242,967,437	13.0	242,967,437	12.5	0	100.0
建 物	1,074,009,769	57.3	1,110,551,588	57.1	△ 36,541,819	96.7
構 築 物	9,322,086	0.5	10,744,091	0.6	△ 1,422,005	86.8
器 械 及 び 備 品	208,638,032	11.1	189,954,913	9.8	18,683,119	109.8
車 両 運 搬 具 そ の 他 有 形 固 定 資 産	838,123	0.0	1,288,817	0.1	△ 450,694	65.0
無 形 固 定 資 産	120,700	0.0	120,700	0.0	0	100.0
電 話 加 入 権	120,700	0.0	120,700	0.0	0	100.0
流 動 資 産	337,296,880	18.0	388,116,704	20.0	△ 50,819,824	86.9
現 金 預 金	122,378,334	6.5	192,046,919	9.9	△ 69,668,585	63.7
未 収 金	205,527,059	11.0	184,632,109	9.5	20,894,950	111.3
貸 倒 引 当 金	△ 994,793	△ 0.1			△ 994,793	—
貯 蔵 品	10,386,280	0.6	11,437,676	0.6	△ 1,051,396	90.8
合 計	1,873,193,027	100.0	1,943,744,250	100.0	△ 70,551,223	96.4

注 診療所分を含む。

比較貸借対照表（豊田中央病院）

（単位：円）

区 分	平成 27 年度		平成 26 年度		対前年度 比較増減 C-D	前年度 対比 C/D(%)
	金額 C	構成比 (%)	金額 D	構成比 (%)		
負債	1,053,765,596	56.3	1,059,271,448	54.5	△ 5,505,852	99.5
固定負債	680,349,566	36.3	723,520,468	37.2	△ 43,170,902	94.0
企業債	419,157,479	22.4	423,372,973	21.8	△ 4,215,494	99.0
引当金	261,192,087	13.9	300,147,495	15.4	△ 38,955,408	87.0
流動負債	189,198,461	10.1	147,137,176	7.6	42,061,285	128.6
企業債	71,415,494	3.8	61,641,737	3.2	9,773,757	115.9
未払金	83,431,440	4.5	46,685,751	2.4	36,745,689	178.7
未払費用			3,564,478	0.2	△ 3,564,478	皆減
預り金	583,944	0.0	628,980	0.0	△ 45,036	92.8
引当金	33,767,583	1.8	34,616,230	1.8	△ 848,647	97.5
繰延収益	184,217,569	9.8	188,613,804	9.7	△ 4,396,235	97.7
長期前受金	602,403,335	32.2	583,580,355	30.0	18,822,980	103.2
長期前受金 収益化累計額	△ 418,185,766	△ 22.3	△ 394,966,551	△ 20.3	△ 23,219,215	105.9
資本	819,427,431	43.7	884,472,802	45.5	△ 65,045,371	92.6
資本金	1,849,418,860	98.7	1,849,418,860	95.1	0	100.0
自己資本金	1,849,418,860	98.7	1,849,418,860	95.1	0	100.0
固有資本金	81,173,018	4.3	81,173,018	4.2	0	100.0
繰入資本金	1,768,245,842	94.4	1,768,245,842	91.0	0	100.0
剰余金	△ 1,029,991,429	△ 55.0	△ 964,946,058	△ 49.6	△ 65,045,371	106.7
資本剰余金	78,832,380	4.2	77,958,957	4.0	873,423	101.1
受贈財産 評価額	5,936,938	0.3	5,936,938	0.3	0	100.0
国庫補助金						
他会計 補助金	24,897,295	1.3	24,897,295	1.3	0	100.0
他会計 負担金	47,998,147	2.6	47,124,724	2.4	873,423	101.9
利益剰余金	△ 1,108,823,809	△ 59.2	△ 1,042,905,015	△ 53.7	△ 65,918,794	106.3
当年度未処分 利益剰余金	△ 1,108,823,809	△ 59.2	△ 1,042,905,015	△ 53.7	△ 65,918,794	106.3
合計	1,873,193,027	100.0	1,943,744,250	100.0	△ 70,551,223	96.4

別 表 1 1

平成 2 7 年 度 下 関 市 病 院 事 業 会 計

分析項目	区 分	平 成 2 7 年 度		
		算 式	基 礎 金 額	比 率 (%)
構 成 比 率	固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$	$\frac{1,535,896,147}{2,377,017,222}$	64.6
	固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債 (含 借 入 資 本 金)}}{\text{総 資 本}} \times 100$	$\frac{1,112,448,642}{2,377,017,222}$	46.8
	自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{自 己 資 本} + \text{繰 延 収 益}}{\text{総 資 本}} \times 100$	$\frac{833,569,772}{2,377,017,222}$	35.1
財 務 比 率	固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本} + \text{繰 延 収 益}} \times 100$	$\frac{1,535,896,147}{833,569,772}$	184.3
	固 定 長 期 適 合 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資 本} + \text{固 定 負 債} + \text{繰 延 収 益}} \times 100$	$\frac{1,535,896,147}{1,946,018,414}$	78.9
	流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	$\frac{841,121,075}{430,998,808}$	195.2
	当 座 比 率	$\frac{\text{現 金 預 金} + \text{未 収 金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	$\frac{830,734,073}{430,998,808}$	192.7
収 益 比 率	総 収 支 比 率	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	$\frac{1,755,036,100}{3,452,423,405}$	50.8
	医 業 収 支 比 率	$\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{医 業 費 用}} \times 100$	$\frac{822,349,450}{1,305,506,540}$	63.0
	経 常 収 支 比 率	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$	$\frac{1,707,730,483}{1,343,870,209}$	127.1

注 算式欄における用語は次のとおりである。

総 資 産 = 固 定 資 産 + 流 動 資 産 + 繰 延 勘 定

総 資 本 = 固 定 負 債 + 流 動 負 債 + 繰 延 収 益 + 資 本 金 + 剰 余 金

自 己 資 本 = 自 己 資 本 金 + 剰 余 金

総 収 益 = 医 業 収 益 + 医 業 外 収 益 + 特 別 利 益

総 費 用 = 医 業 費 用 + 医 業 外 費 用 + 特 別 損 失

経 常 収 益 = 医 業 収 益 + 医 業 外 収 益

経 常 費 用 = 医 業 費 用 + 医 業 外 費 用

経営分析表（病院事業全体）

（単位：円）

平成 26年度 比率(%)	平成 25年度 比率(%)	平成 24年度 比率(%)	平成 23年度 比率(%)	説 明
78.8	79.2	76.2	78.5	総資産に対する固定資産の占める割合で、これが大であれば、資本が固定化の傾向にある。
26.9	25.7	24.3	20.1	固定負債構成比率、自己資本構成比率は総資本とこれを構成する固定負債、自己資本の関係を示すもので、固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいといえる。
65.8	71.3	67.9	75.2	
119.9	111.0	112.1	104.5	固定資産は自己資本によって賄われるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が好ましいとされている。
85.1	81.6	82.6	82.4	固定資産を形成した長期の安定した資金の割合を示し、100%を下回っていることが必要とされ、超える場合は、固定資産の整備を流動負債で賄っていることを表す。
288.2	701.3	304.4	454.4	1年以内に現金化できる資産と、1年以内に返済すべき負債とを比較するもので、企業の支払能力、信用度を判定するのに用いる。収益性を害さない限り、200%以上あることが理想である。
285.0	694.3	302.5	451.5	当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想である。
80.7	87.6	93.4	90.5	総収益と総費用を対比させたもので、100%以下の場合、赤字決算である。
72.8	68.5	71.1	69.6	業務活動の能率を示すもので、経営活動の成否が判断される。
100.4	87.6	93.4	90.2	期間内の経常的な収益と費用の関連を示すもので、これにより経営活動の成否が判断される。

別 表 1 2

平成 2 7 年 度 下 関 市 病 院 事 業 会 計

分析項目	区 分	平 成 2 7 年 度		
		算 式	基 礎 金 額	比 率 (%)
構 成 比 率	固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$	$\frac{0}{503,824,195}$	—
	固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債 (含 借 入 資 本 金)}}{\text{総 資 本}} \times 100$	$\frac{432,099,076}{503,824,195}$	85.8
	自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{自 己 資 本} + \text{繰 延 収 益}}{\text{総 資 本}} \times 100$	$\frac{\Delta 170,075,228}{503,824,195}$	$\Delta 33.8$
財 務 比 率	固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本} + \text{繰 延 収 益}} \times 100$	$\frac{0}{\Delta 170,075,228}$	—
	固 定 長 期 適 合 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資 本} + \text{固 定 負 債} + \text{繰 延 収 益}} \times 100$	$\frac{0}{262,023,848}$	—
	流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	$\frac{503,824,195}{241,800,347}$	208.4
	当 座 比 率	$\frac{\text{現 金 預 金} + \text{未 収 金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	$\frac{503,823,473}{241,800,347}$	208.4
収 益 比 率	総 収 支 比 率	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	$\frac{754,203,041}{2,385,671,552}$	31.6
	医 業 収 支 比 率	$\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{医 業 費 用}} \times 100$	$\frac{54,462,089}{271,328,028}$	20.1
	経 常 収 支 比 率	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$	$\frac{707,391,324}{277,281,704}$	255.1

注 算式欄における用語は次のとおりである。

総 資 産 = 固 定 資 産 + 流 動 資 産 + 繰 延 勘 定

総 資 本 = 固 定 負 債 + 流 動 負 債 + 繰 延 収 益 + 資 本 金 + 剰 余 金

自 己 資 本 = 自 己 資 本 金 + 剰 余 金

総 収 益 = 医 業 収 益 + 医 業 外 収 益 + 特 別 利 益

総 費 用 = 医 業 費 用 + 医 業 外 費 用 + 特 別 損 失

経 常 収 益 = 医 業 収 益 + 医 業 外 収 益

経 常 費 用 = 医 業 費 用 + 医 業 外 費 用

経営分析表（豊浦病院）

（単位：円）

平成 26年度 比率(%)	平成 25年度 比率(%)	平成 24年度 比率(%)	平成 23年度 比率(%)	説 明
78.0	77.5	70.9	76.3	総資産に対する固定資産の占める割合で、これが大であれば、資本が固定化の傾向にある。
19.8	26.0	22.8	16.5	固定負債構成比率、自己資本構成比率は総資本とこれを構成する固定負債、自己資本の関係を示すもので、固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいといえる。
73.0	72.1	66.2	80.9	
106.9	107.5	107.2	94.3	固定資産は自己資本によって賄われるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が好ましいとされている。
84.1	79.0	79.7	78.3	固定資産を形成した長期の安定した資金の割合を示し、100%を下回っていることが必要とされ、超える場合は、固定資産の整備を流動負債で賄っていることを表す。
305.8	1183.5	262.6	916.7	1年以内に現金化できる資産と、1年以内に返済すべき負債とを比較するもので、企業の支払能力、信用度を判定するのに用いる。収益性を害さない限り、200%以上あることが理想である。
305.8	1183.4	262.6	916.7	当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想である。
90.5	53.2	69.3	87.5	総収益と総費用を対比させたもので、100%以下の場合、赤字決算である。
21.6	21.0	27.2	28.2	業務活動の能率を示すもので、経営活動の成否が判断される。
89.8	53.2	69.3	86.1	期間内の経常的な収益と費用の関連を示すもので、これにより経営活動の成否が判断される。

別 表 1 3

平成 2 7 年 度 下 関 市 病 院 事 業 会 計

分析項目	区 分	平 成 2 7 年 度		
		算 式	基 礎 金 額	比 率 (%)
構 成 比 率	固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$	$\frac{1,535,896,147}{1,873,193,027}$	82.0
	固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債 (含 借 入 資 本 金)}}{\text{総 資 本}} \times 100$	$\frac{680,349,566}{1,873,193,027}$	36.3
	自 己 資 本 構 成 比 率	$\frac{\text{自 己 資 本} + \text{繰 延 収 益}}{\text{総 資 本}} \times 100$	$\frac{1,003,645,000}{1,873,193,027}$	53.6
財 務 比 率	固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{自 己 資 本} + \text{繰 延 収 益}} \times 100$	$\frac{1,535,896,147}{1,003,645,000}$	153.0
	固 定 長 期 適 合 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資 本} + \text{固 定 負 債} + \text{繰 延 収 益}} \times 100$	$\frac{1,535,896,147}{1,683,994,566}$	91.2
	流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	$\frac{337,296,880}{189,198,461}$	178.3
	当 座 比 率	$\frac{\text{現 金 預 金} + \text{未 収 金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	$\frac{326,910,600}{189,198,461}$	172.8
収 益 比 率	総 収 支 比 率	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	$\frac{1,000,833,059}{1,066,751,853}$	93.8
	医 業 収 支 比 率	$\frac{\text{医 業 収 益}}{\text{医 業 費 用}} \times 100$	$\frac{767,887,361}{1,034,178,512}$	74.3
	経 常 収 支 比 率	$\frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100$	$\frac{1,000,339,159}{1,066,588,505}$	93.8

注 1 算式欄における用語は次のとおりである。

総 資 産 = 固定資産 + 流動資産 + 繰延勘定

総 資 本 = 固定負債 + 流動負債 + 繰延収益 + 資本金 + 剰余金

自 己 資 本 = 自己資本金 + 剰余金

総 収 益 = 医業収益 + 医業外収益 + 特別利益

総 費 用 = 医業費用 + 医業外費用 + 特別損失

経 常 収 益 = 医業収益 + 医業外収益

経 常 費 用 = 医業費用 + 医業外費用

2 診療所分を含む。

経営分析表（豊田中央病院）

（単位：円）

平成 26年度 比率(%)	平成 25年度 比率(%)	平成 24年度 比率(%)	平成 23年度 比率(%)	説 明
80.0	81.7	85.4	81.8	総資産に対する固定資産の占める割合で、これが大であれば、資本が固定化の傾向にある。
37.2	25.3	26.9	25.4	固定負債構成比率、自己資本構成比率は総資本とこれを構成する固定負債、自己資本の関係を示すもので、固定負債構成比率が小であり、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいといえる。
55.2	70.1	71.1	66.9	
145.0	116.5	120.2	122.3	固定資産は自己資本によって賄われるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が好ましいとされている。
86.6	85.6	87.2	88.6	固定資産を形成した長期の安定した資金の割合を示し、100%を下回っていることが必要とされ、超える場合は、固定資産の整備を流動負債で賄っていることを表す。
263.8	396.6	702.8	231.9	1年以内に現金化できる資産と、1年以内に返済すべき負債とを比較するもので、企業の支払能力、信用度を判定するのに用いる。収益性を害さない限り、200%以上あることが理想である。
256.0	385.2	683.0	227.6	当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想である。
78.9	96.0	98.2	91.2	総収益と総費用を対比させたもので、100%以下の場合には、赤字決算である。
85.0	80.1	79.8	77.1	業務活動の能率を示すもので、経営活動の成否が判断される。
102.9	96.0	98.2	91.0	期間内の経常的な収益と費用の関連を示すもので、これにより経営活動の成否が判断される。

